

**第5次早島町総合計画
町民アンケート調査
結果報告書**

2020/8/17 第二次集計

**令和2年8月
早島町まちづくり企画課**

目 次

序. 調査の概要	1
1. 回答者の属性と生活環境への評価	2
2. 町の施策に望むこと	14
3. 早島町の将来像	37
4. 自由意見	39

本書の読み方について

- 設問には、①選択肢をひとつだけ選んでいただく単一回答（SA）、②選択肢を指定した個数あるいはあてはまるすべてを選んでいただく複数回答（MA）、③文章など自由記入で回答いただく自由回答があります。結果を示す際は、単一回答の集計では構成比（パーセント）を、複数回答の集計では実際の件数を基本としています。
- SA の集計では、全回答のうち無記入を除いた有効回答数を【n=(数字)】で示しています。MA の場合は【複数回答】と表記しています。
- 構成比（パーセント）は原則として整数で表記しており、0 パーセントより大きく 1 パーセントより小さい構成比の表記は「0%」としています。なお、実数で 0 パーセントとなる構成比（件数ゼロ）は表示していません。
- 「その他」の記述において類似の回答が多かった一部の設問では、当初の選択肢とは異なる回答区分を新たに設けていることがあります。

序. 調査の概要

これからのまちづくりの指針として『早島町まちづくり憲章』を定め、まちづくりの取組を進めているなかで、町民の皆様の町政や住み心地に対する満足度等を把握し、今後の施策の展開の基礎資料とすることを目的としてアンケート調査を行いました。

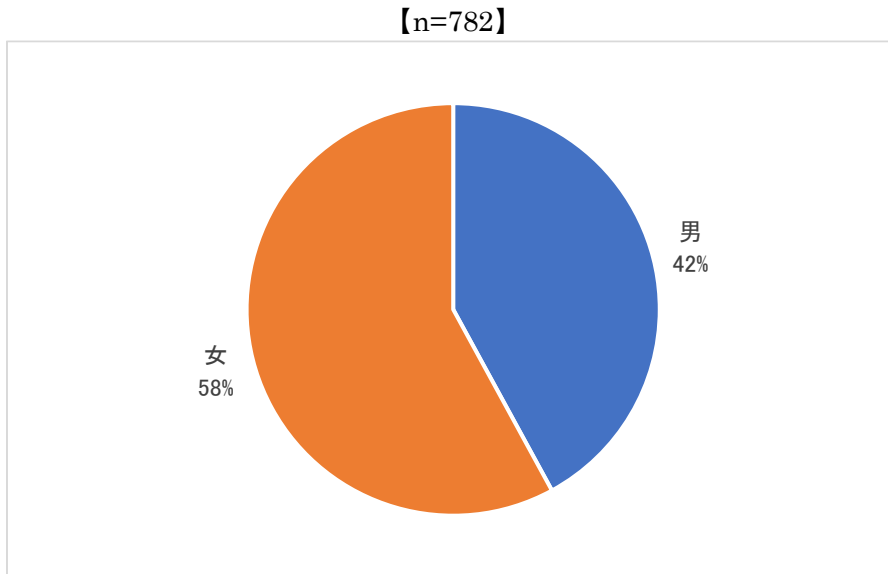
アンケート調査の概要					
調査の対象	住民基本台帳から年齢階層別人口に即した抽出率により無作為抽出				
	対象年齢層	抽出率	配布票数	回収票数	回収率
	18～29歳	13.71%	274件	69件	25.18%
	30～39歳	14.98%	300件	91件	30.33%
	40～49歳	18.39%	368件	107件	29.08%
	50～59歳	12.78%	256件	91件	35.55%
	60～69歳	13.33%	266件	128件	47.94%
	70～79歳	16.67%	333件	202件	60.66%
	80歳以上	10.14%	203件	97件	47.78%
	合計	100.00%	2,000件	785件	39.25%
調査期間	令和2年3月2日～3月31日（当日消印有効）				
実施方法	郵送（発送・回収とも）				

1. 回答者の属性と生活環境への評価

まず、あなた自身のことについてお伺いします。

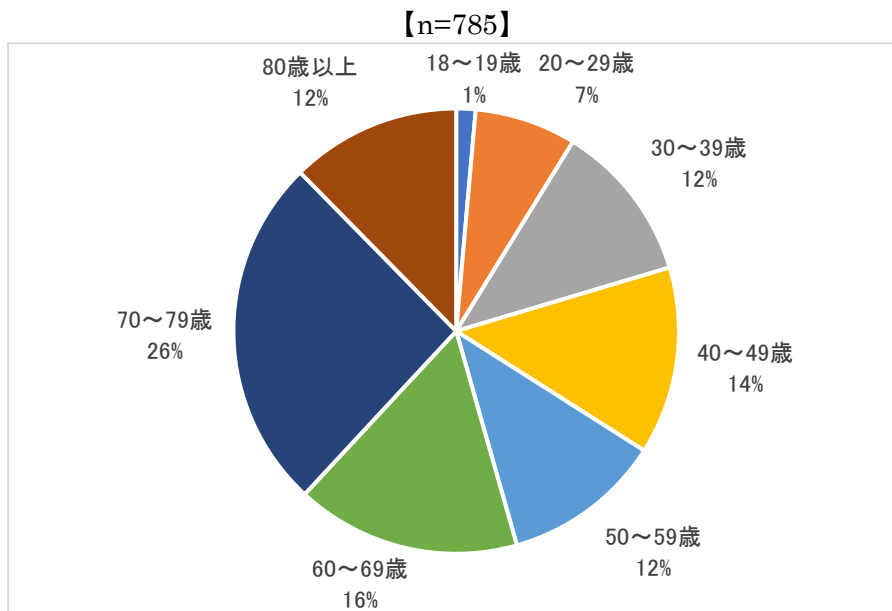
問1 あなたの性別をお選びください。(○は1つ)

女性の回答数が多くなっています。



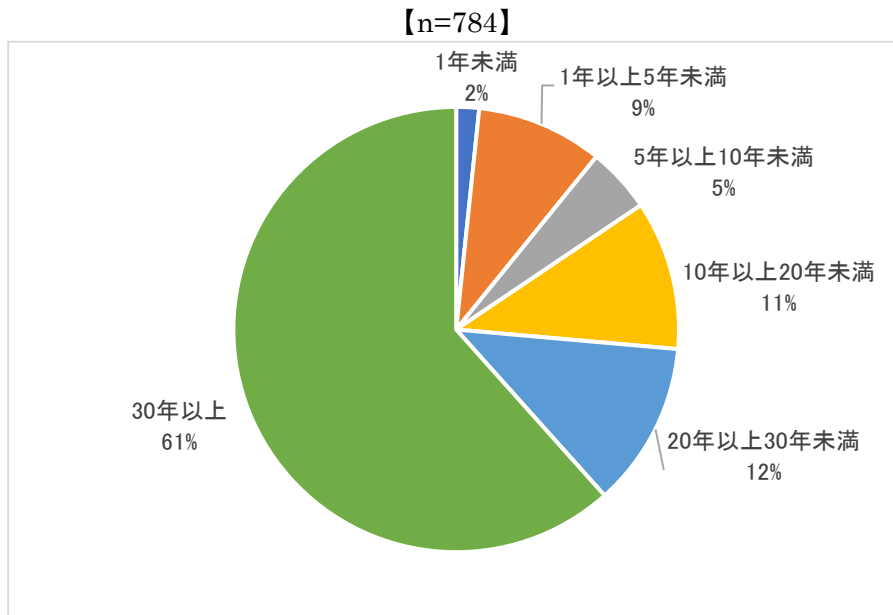
問2 あなたの年齢をお選びください。(○は1つ)

70歳代がもっとも多く、60歳代・40歳代が続きます。

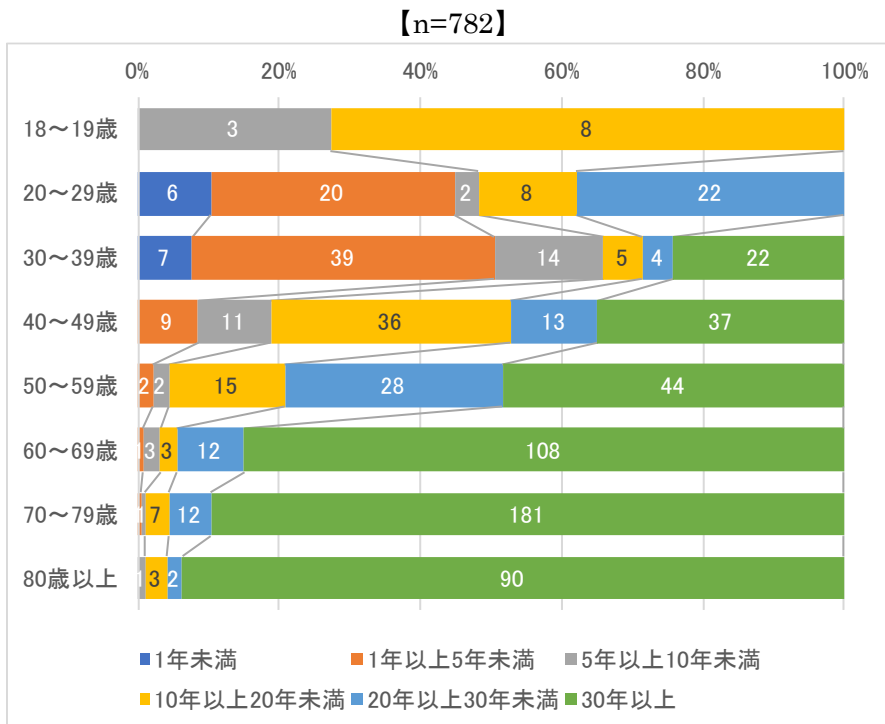


問3 あなたは、早島町に住んで何年になりますか。(○は1つ)

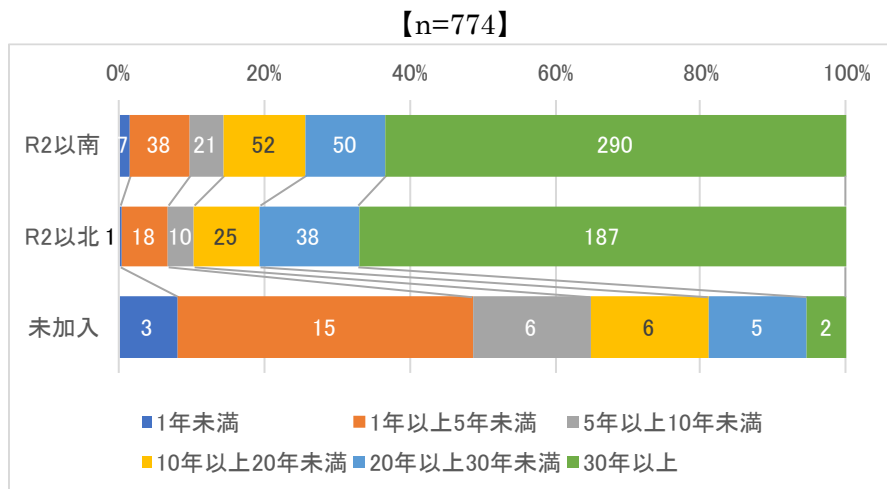
居住歴30年以上が6割以上を占める一方、5年未満も10%を超えています。



世帯主の年齢別にみると、20歳代・30歳代では居住5年未満が多くなっています。

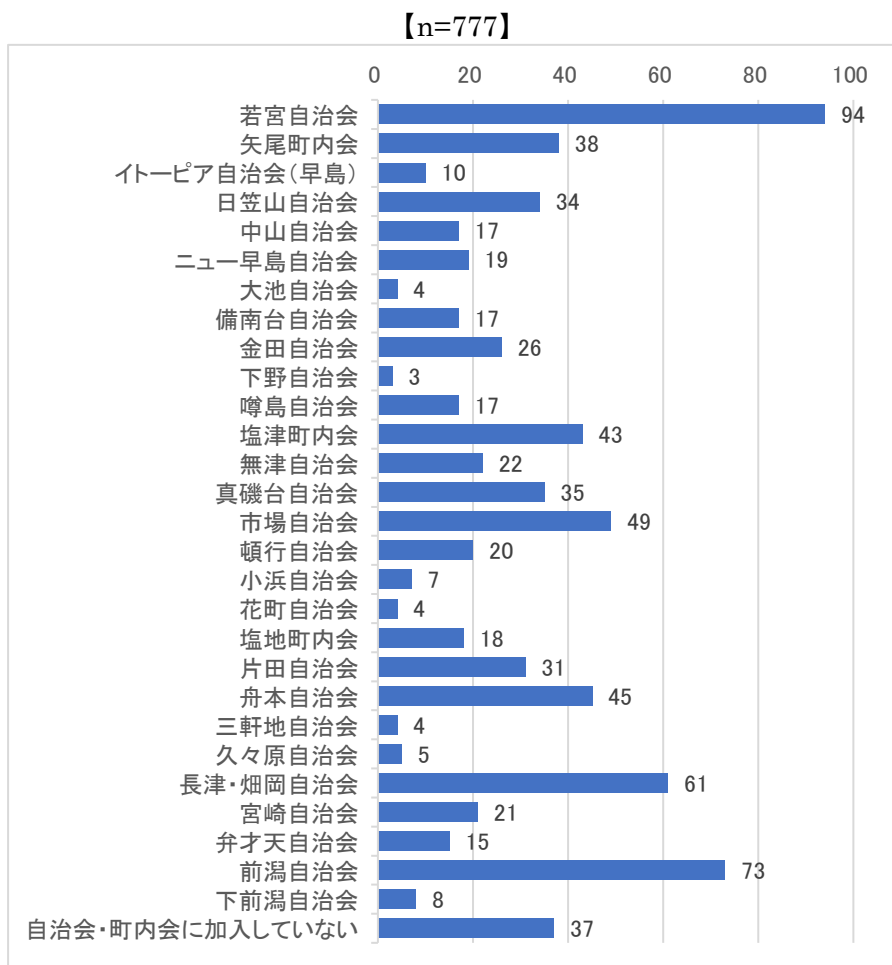
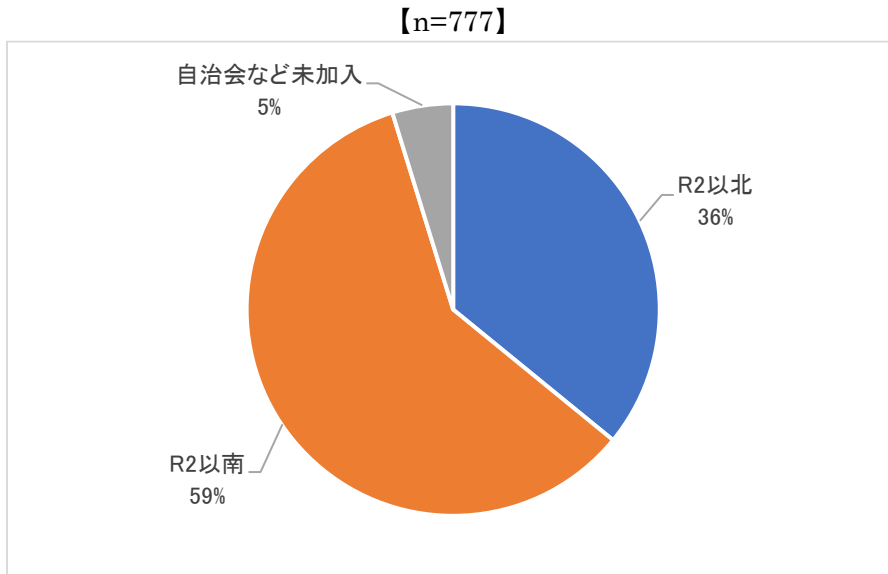


加入している自治会・町内会別にみると、国道 2 号以南の方がやや居住年数 30 年未満の回答が多くなっています。



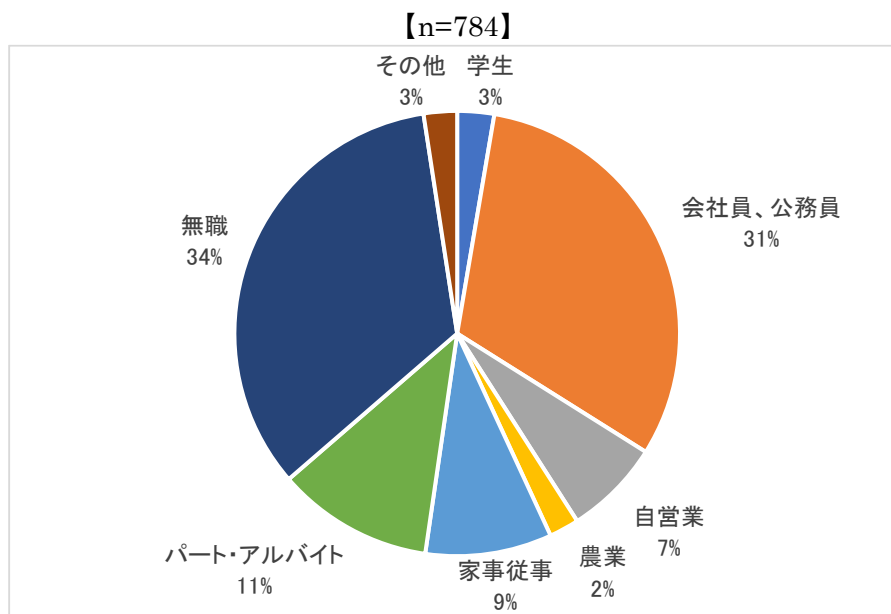
問4 あなたが加入する自治会・町内会はどこですか。(○は1つ)

国道2号以南の自治会・町内会が6割近くを占めています。
自治会別にみると若宮自治会が最も多く、次いで前潟自治会となっています。
自治会・町内会に加入していない人も37人(5%)います。



問5 あなたの職業をお選びください。(○は1つ)

会社員・公務員がおおよそ3割を占めています。

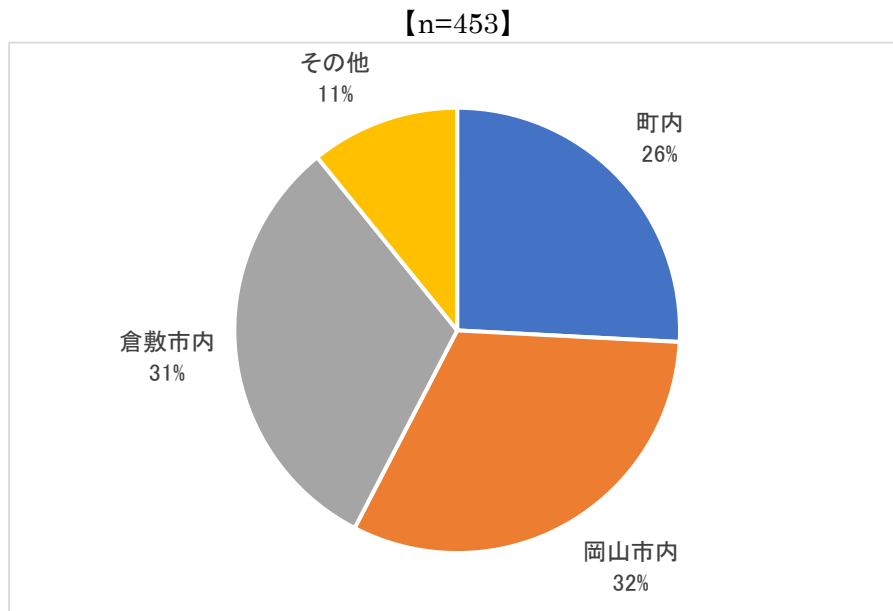


その他具体	
看護師	1
保育士	1
教諭	1
事務	1
専門職	2
建築	1
サービス業コンサルタント	1
団体役員	1
アパート経営	1
早島町シルバー人材センター	1
作業所	1
福祉事業所利用	1
施設入所中	1
主婦	1
総計	15

問 5-1 あなたの勤め先、通学先はどこですか。(○は1つ)

(問 5 で無職以外を回答した方のみ回答)

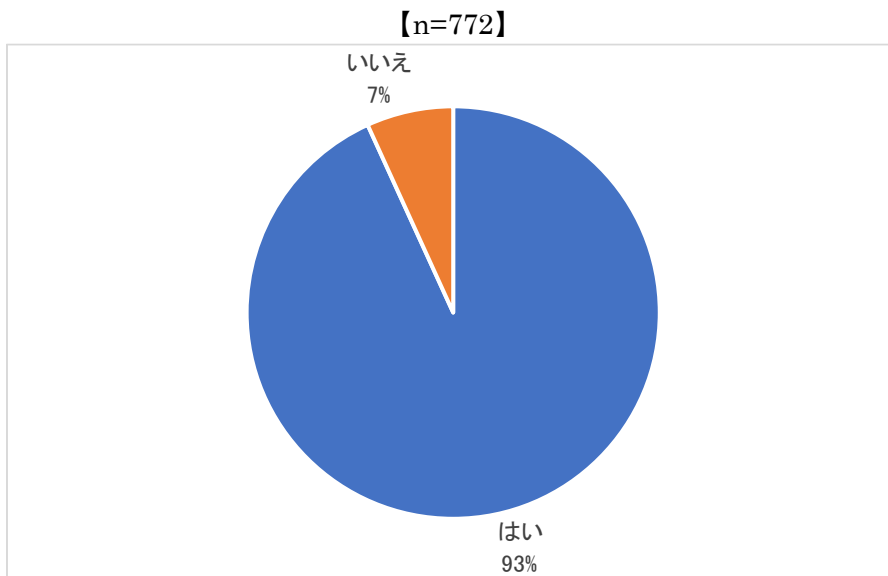
岡山市内と倉敷市内がほぼ同数で、町内で働いたり学んだりしている人は全体の 1/4 程度です。



その他具体	
玉野市	9
総社市	4
香川県	4
広島県	3
浅口市	2
瀬戸内市	1
鏡野町	1
新見市	1
高梁市	1
笠岡市	1
備前市	1
吉備中央町	1
大阪府	1
沖縄県	1
あちこち	4
総計	35

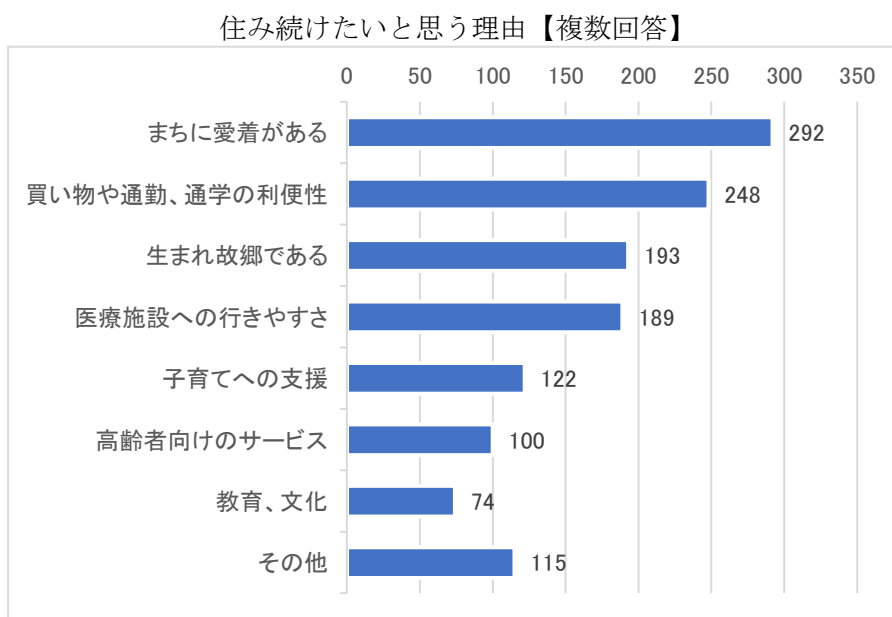
問6 あなたは、今後も早島町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

9割を超える人が早島町に住み続けたいと考えています。



問6-1 問6でそう思ったのは、どんな理由からですか。(あてはまるものに3つまで○)

問6で《住み続けたい》と答えた人の中では「まちに愛着がある」が最も多く、次いで「買い物や通勤、通学の利便性」を上げる人が多くなっています。

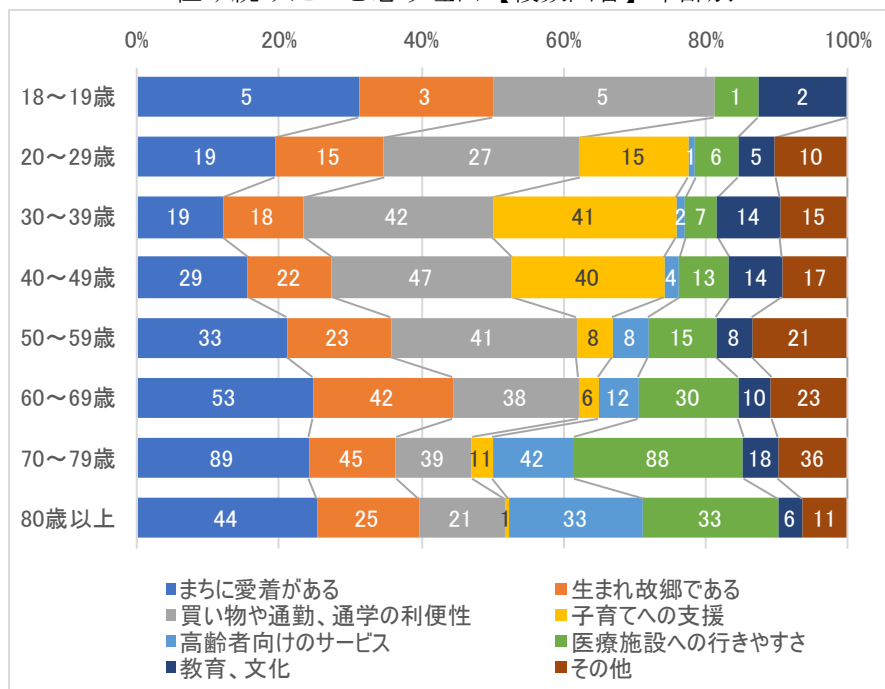


その他具体	
家がある(ローンがある、持ち家、建てたので)	38
住みやすい(暮らしやすい、住み心地がいい、閑静、住み慣れている)	14
家族(夫・妻の故郷、親がいる、実家がある、子どもに友人がいる)	10
他に住むところがない(年齢的に、経済的に)	9
利便性が高い(自動車交通、鉄道駅、バス、公共施設など)	8
コミュニティや近所づきあいがよい(仲良くしている)	3
仕事の都合	3
災害が少ない	2

特に不便はない（全てに近隣の市に比べてよい）	2
病院への入所のため	1
転居が面倒	1
立地がよい	1
将来への魅力がある	1
税金が安い	1
役場の人が親切	1
なんだか好き	1
特にない	3
総計	99

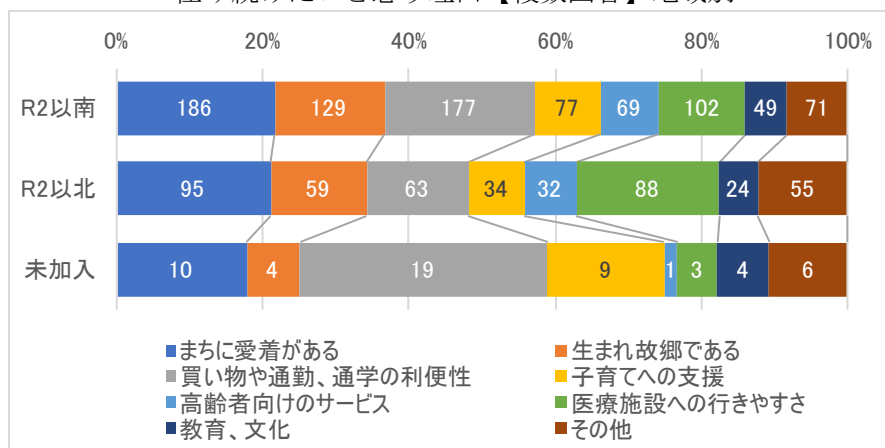
年齢別に理由を見ると、20～40歳代で「子育てへの支援」が増え、60歳以上で「高齢者向けのサービス」「医療施設への行きやすさ」が増えています。

住み続けたいと思う理由【複数回答】年齢別



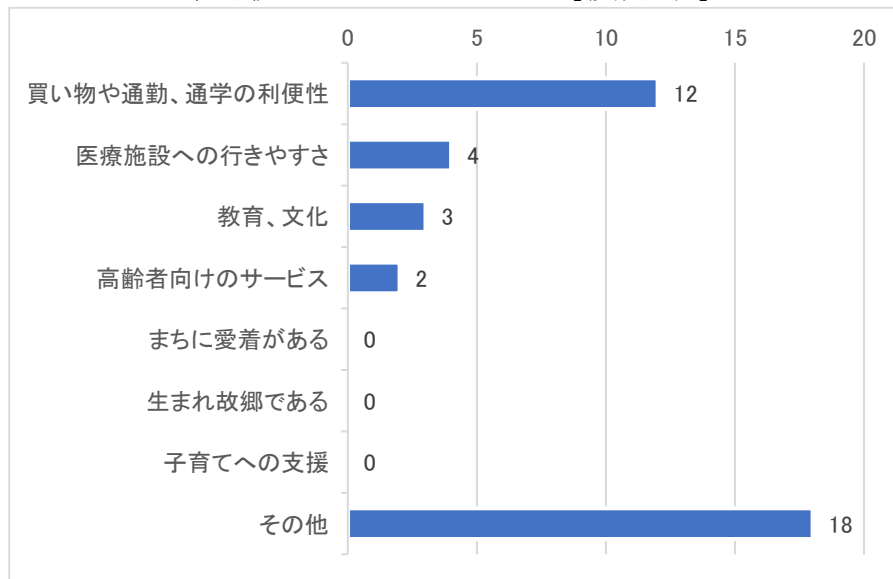
国道2号以南では「生まれ故郷である」「買い物や通勤、通学の利便性」がやや多く、国道2号以北では「医療施設への行きやすさ」が多くなっています。

住み続けたいと思う理由【複数回答】地域別



問6で《住み続けようと思わない》と答えた人の中では「買い物や通勤、通学の利便性」を上げる人が最も多くなっています。

住み続けたいと思わない理由【複数回答】



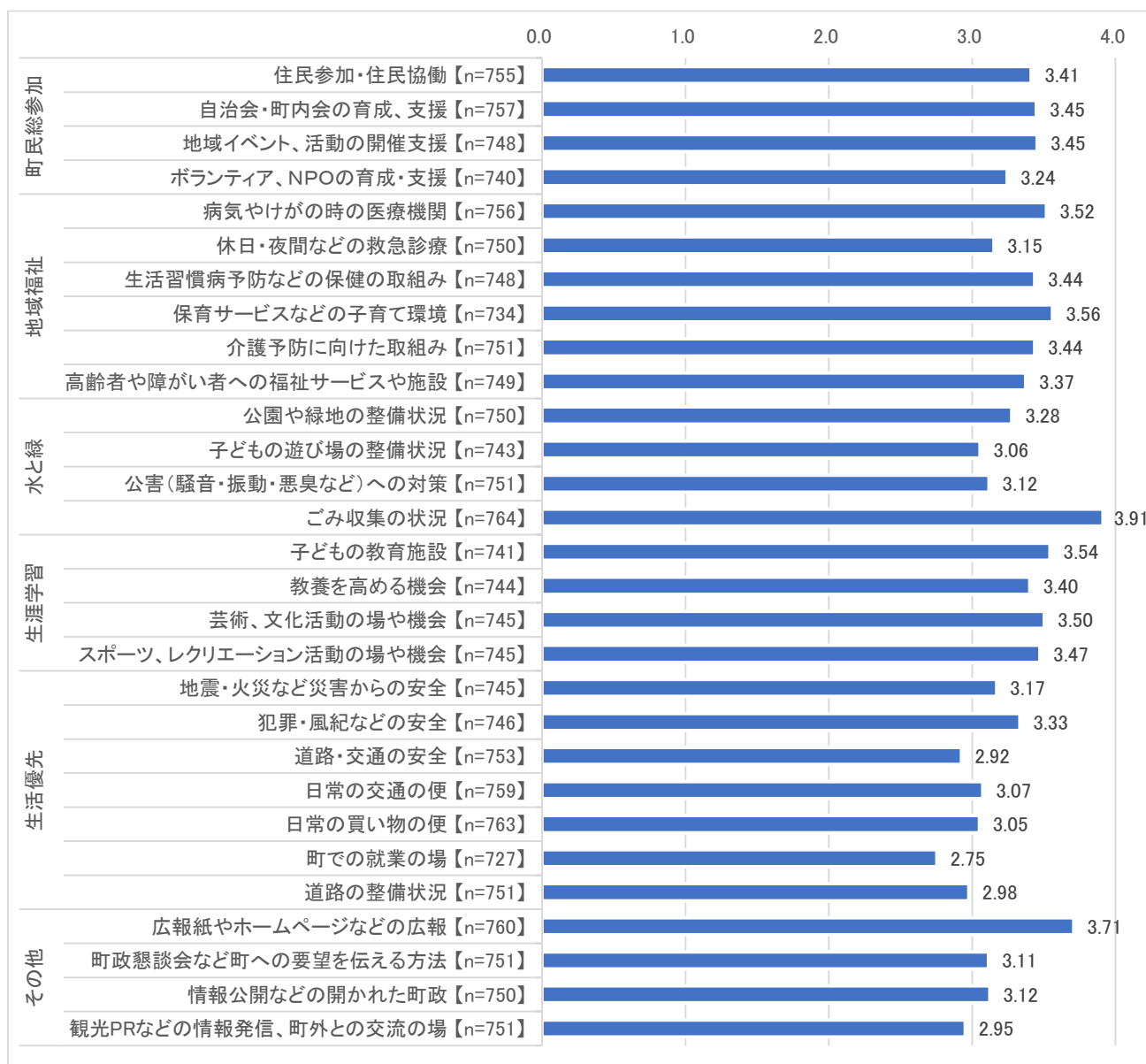
その他具体	
駅がバリアフリーでない	1
これから先健康状態でこのまま住めるか疑問	1
不便	1
通勤距離	1
仕事の状況による	1
家族の近くに住みたいから	1
実家が遠いから	1
子育て世代、老人以外は恩恵が全くない	1
パチンコ屋が多く商業施設がない	1
税金が高い	1
家の周りの工場や配送センターがたくさん建設されている相談、説明もない	1
どこに住んでもいっしょだから	1
全く興味がない	1
総計	13

問7 あなたは、早島町での暮らしをとりまく生活環境について、どのように感じていますか。

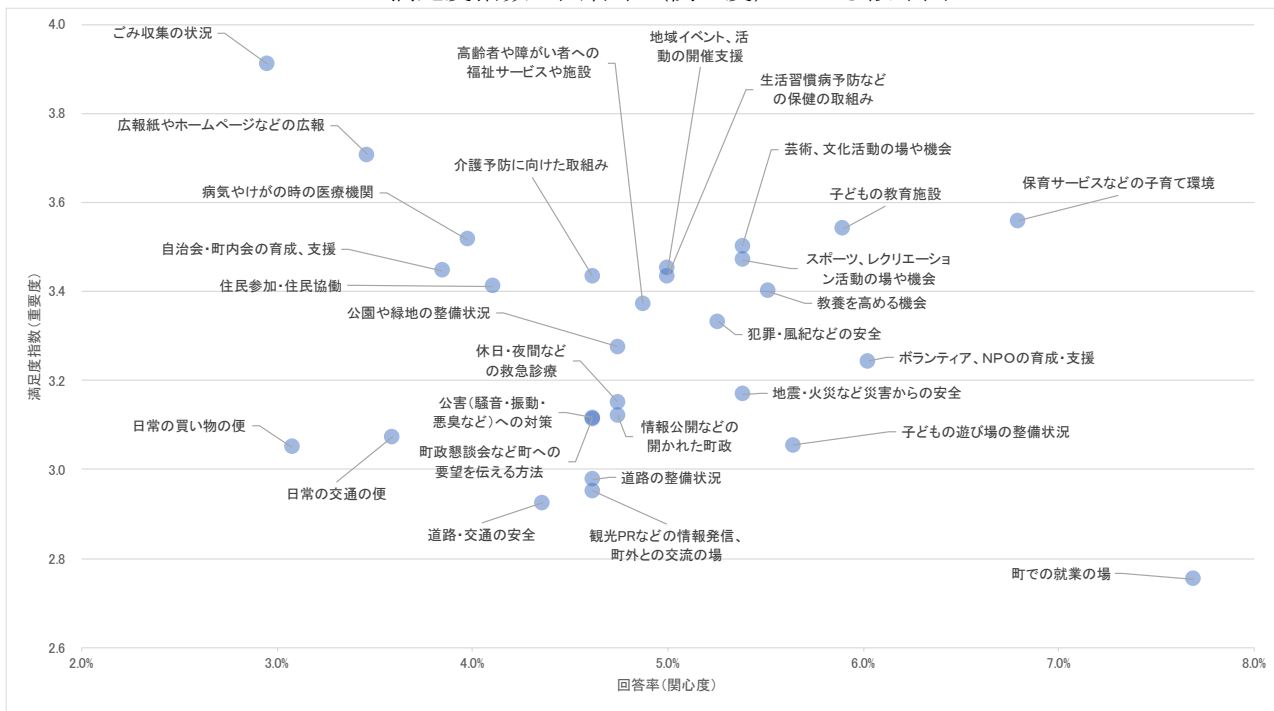
次の項目について、あてはまる番号を項目ごとに1つずつ選んでください。(○は1行ごとに1つ)

項目		評価					*満足度指数
		満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえばない	どちらかといえば不満である	不満である	
町民総参加	住民参加・住民協働	9%	31%	53%	5%	2%	3.41
	自治会・町内会の育成、支援	11%	33%	46%	7%	2%	3.45
	地域イベント、活動の開催支援	11%	35%	47%	6%	2%	3.45
	ボランティア、NPOの育成・支援	7%	23%	60%	8%	2%	3.24
地域福祉	病気やけがの時の医療機関	17%	37%	31%	11%	4%	3.52
	休日・夜間などの救急診療	8%	27%	43%	14%	7%	3.15
	生活習慣病予防などの保健の取組み	8%	36%	49%	5%	1%	3.44
	保育サービスなどの子育て環境	12%	38%	45%	3%	1%	3.56
	介護予防に向けた取組み	8%	34%	51%	5%	1%	3.44
	高齢者や障がい者への福祉サービスや施設	10%	32%	47%	7%	4%	3.37
水と緑	公園や緑地の整備状況	11%	33%	33%	18%	5%	3.28
	子どもの遊び場の整備状況	7%	25%	40%	22%	6%	3.06
	公害(騒音・振動・悪臭など)への対策	8%	24%	48%	14%	7%	3.12
	ごみ収集の状況	25%	50%	19%	4%	2%	3.91
生涯学習	子どもの教育施設	11%	39%	43%	4%	2%	3.54
	教養を高める機会	8%	35%	50%	6%	2%	3.40
	芸術、文化活動の場や機会	10%	38%	46%	5%	1%	3.50
	スポーツ、レクリエーション活動の場や機会	9%	37%	46%	6%	1%	3.47
生活優先	地震・火災など災害からの安全	6%	27%	50%	14%	4%	3.17
	犯罪・風紀などの安全	6%	33%	51%	9%	1%	3.33
	道路・交通の安全	5%	26%	35%	23%	11%	2.92
	日常の交通の便	9%	32%	28%	19%	12%	3.07
	日常の買い物の便	10%	31%	26%	20%	13%	3.05
	町での就業の場	3%	9%	58%	21%	9%	2.75
	道路の整備状況	5%	27%	38%	19%	11%	2.98
その他	広報紙やホームページなどの広報	16%	44%	36%	4%	1%	3.71
	町政懇談会など町への要望を伝える方法	5%	21%	59%	10%	5%	3.11
	情報公開などの開かれた町政	6%	23%	54%	13%	5%	3.12
	観光PRなどの情報発信、町外との交流の場	5%	16%	56%	17%	7%	2.95

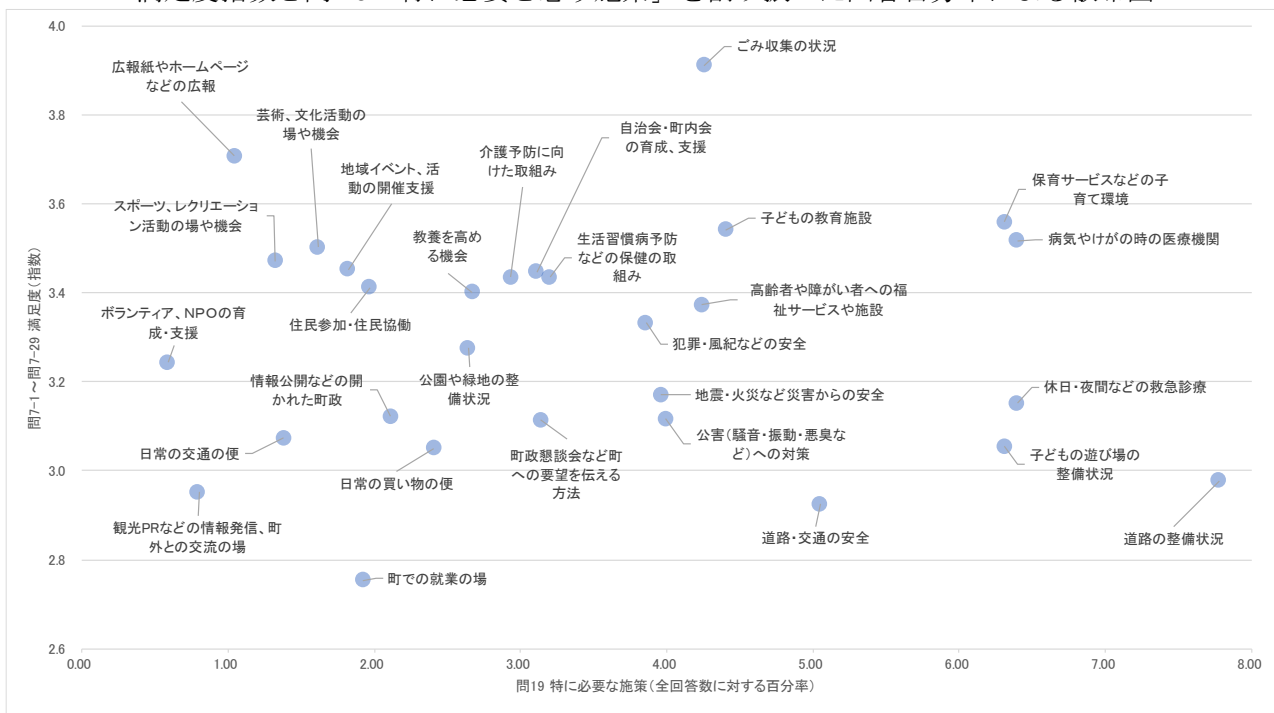
* 項目ごとの満足度(5段階評価)に5点から1点までを配して加重平均を取った値。



満足度指数と回答率（関心度）による散布図

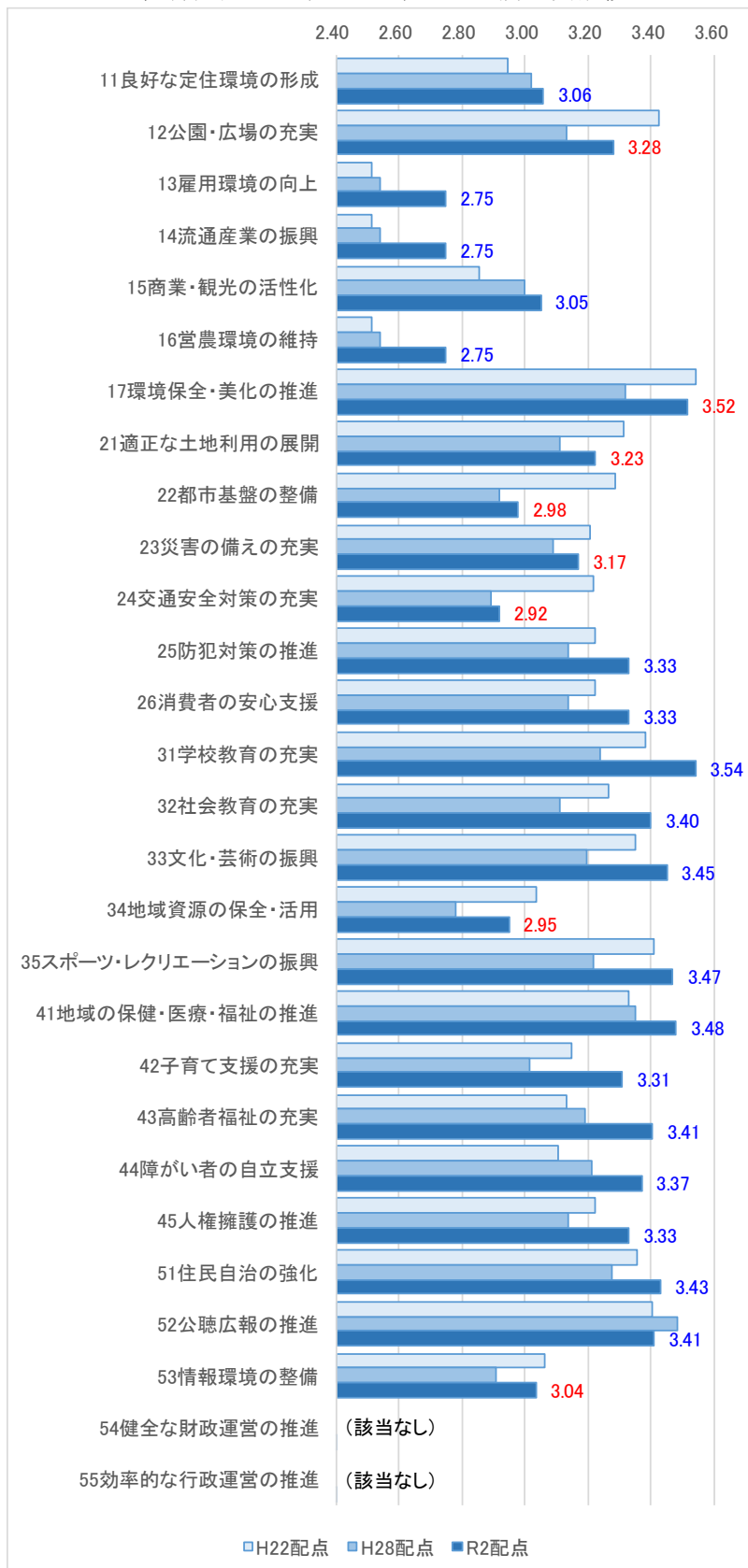


満足度指数と問19「特に必要と思う施策」を割り振った回答百分率による散布図



29 項目の満足度評価を第 4 次早島町総合計画の基本 28 施策に割り振って過去のアンケート調査と比較したところ、第 4 次総合計画の策定年度である平成 22 年からの変化では満足度が上昇したのが 18 施策（うち 0.1 ポイント以上の上昇は 15 施策）で、満足度が低下したのは 8 施策（うち 0.1 ポイント以上の低下は 3 施策）でした。

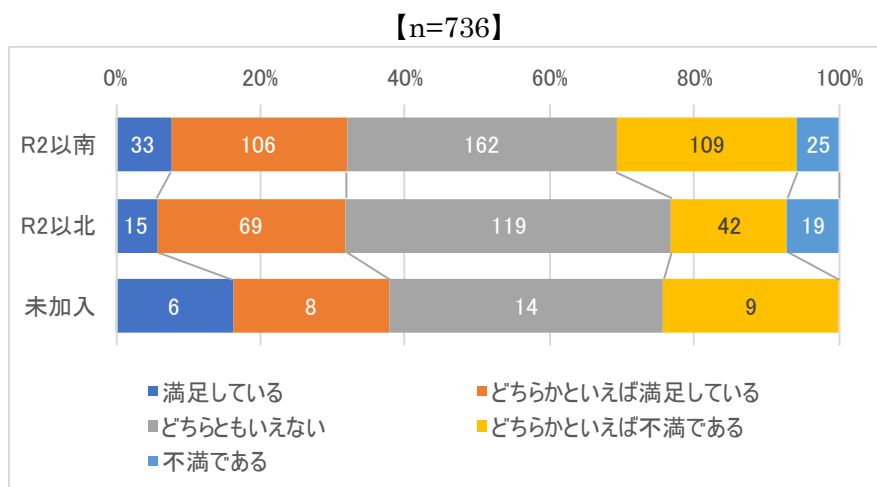
総合計画の基本 28 施策ごとの満足度推移



基本施策	平成 22→今回 (4 次総計全体)	平成 22→平成 28 (4 次総計前期)	平成 28→今回 (4 次総計後期)
11 良好な定住環境の形成	0.12	0.08	0.04
12 公園・広場の充実	▲0.15	▲0.30	0.15
13 雇用環境の向上	0.24	0.03	0.21
14 流通産業の振興	0.24	0.03	0.21
15 商業・観光の活性化	0.20	0.15	0.05
16 営農環境の維持	0.24	0.03	0.21
17 環境保全・美化の推進	▲0.03	▲0.22	0.20
21 適正な土地利用の展開	▲0.09	▲0.21	0.12
22 都市基盤の整備	▲0.31	▲0.37	0.06
23 災害の備えの充実	▲0.03	▲0.11	0.08
24 交通安全対策の充実	▲0.30	▲0.33	0.03
25 防犯対策の推進	0.11	▲0.08	0.19
26 消費者の安心支援	0.11	▲0.08	0.19
31 学校教育の充実	0.16	▲0.14	0.30
32 社会教育の充実	0.14	▲0.15	0.29
33 文化・芸術の振興	0.10	▲0.16	0.26
34 地域資源の保全・活用	▲0.09	▲0.26	0.17
35 スポーツ・レクリエーションの振興	0.06	▲0.19	0.25
41 地域の保健・医療・福祉の推進	0.15	0.02	0.13
42 子育て支援の充実	0.16	▲0.13	0.30
43 高齢者福祉の充実	0.28	0.06	0.22
44 障がい者の自立支援	0.26	0.10	0.16
45 人権擁護の推進	0.11	▲0.08	0.19
51 住民自治の強化	0.07	▲0.08	0.16
52 公聴広報の推進	0.01	0.08	▲0.07
53 情報環境の整備	▲0.03	▲0.15	0.13
54 健全な財政運営の推進	(該当なし)		
55 効率的な行政運営の推進	(該当なし)		

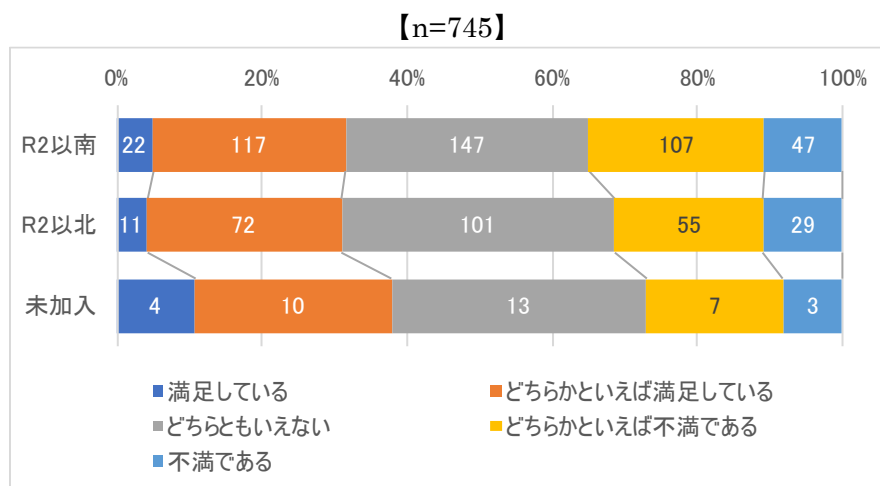
問 7-12 子どもの遊び場の整備状況に対する評価

国道 2 号以北に比べて、国道 2 号以南の方で「どちらかといえば不満である」「不満である」の割合が高くなっています。



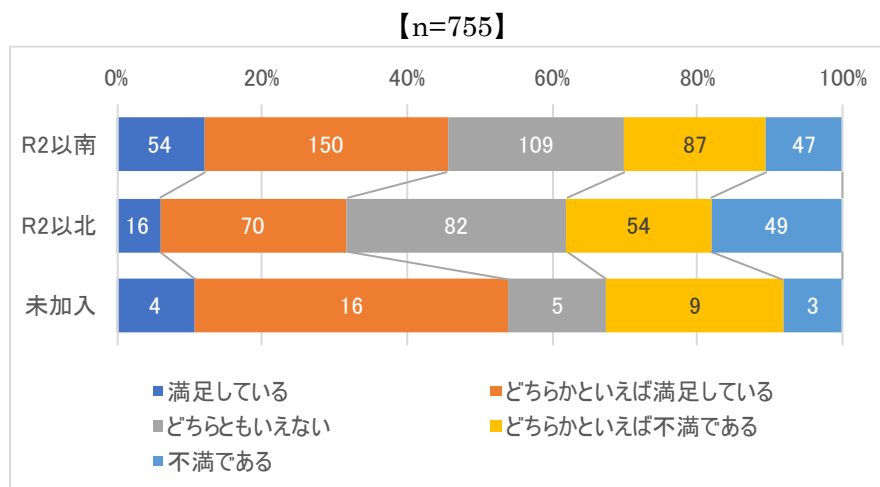
問 7-21 道路・交通の安全に対する評価

国道 2 号以北に比べて、国道 2 号以南の方で「どちらかといえば不満である」「不満である」の割合がやや高くなっています。



問 7-23 日常の買い物の便に対する評価

国道 2 号以南に比べて、国道 2 号以北で「不満である」の割合が高くなっています。



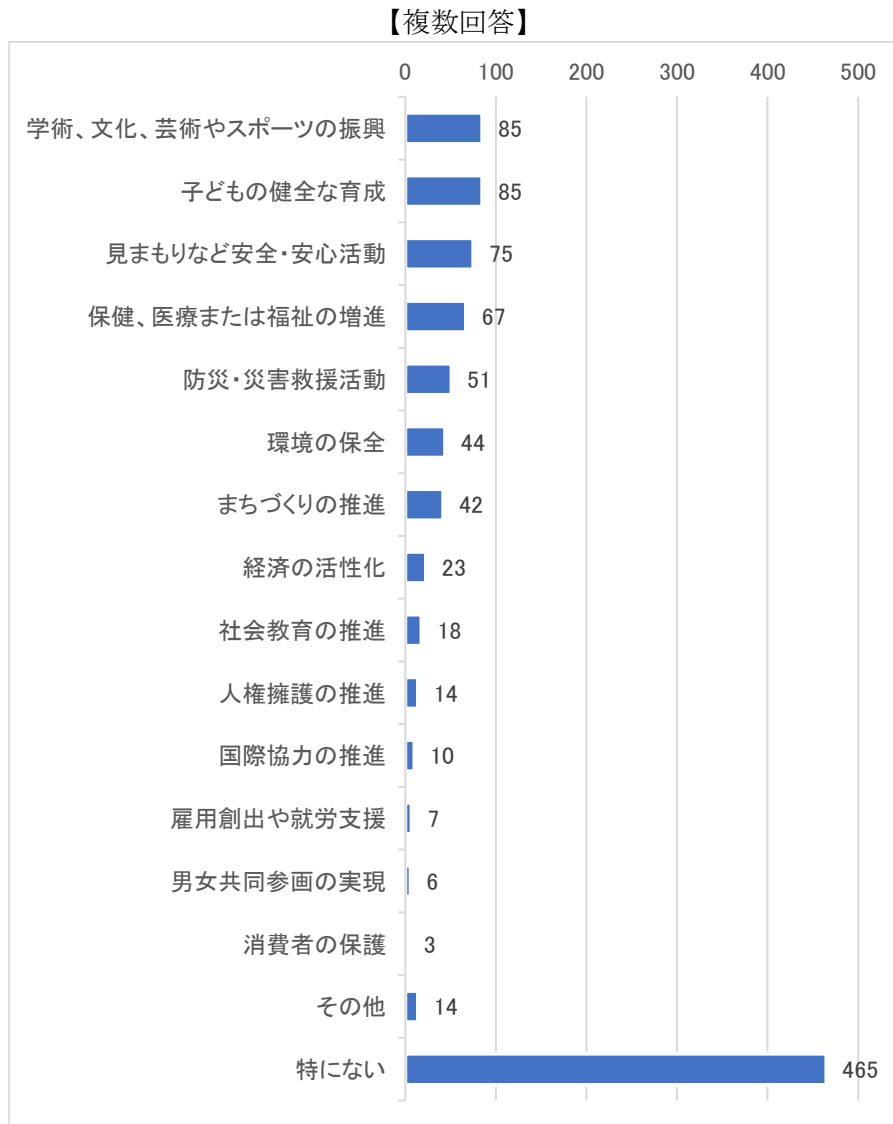
2. 町の施策に望むこと

早島町では町の目指すべき指針として、早島町まちづくり憲章を制定しています。
このまちづくり憲章に基づく町の施策について、あなたが望むことをお聞きします。

I まちづくり憲章の「町民総参加のまちづくり」に向けて

問8 現在、あなたはどのような活動に参加していますか。（あてはまるものにすべて○）

「特にない」以外の回答では、「学術、文化、芸術やスポーツの振興」や「子どもの健全な育成」などが多くなっています。

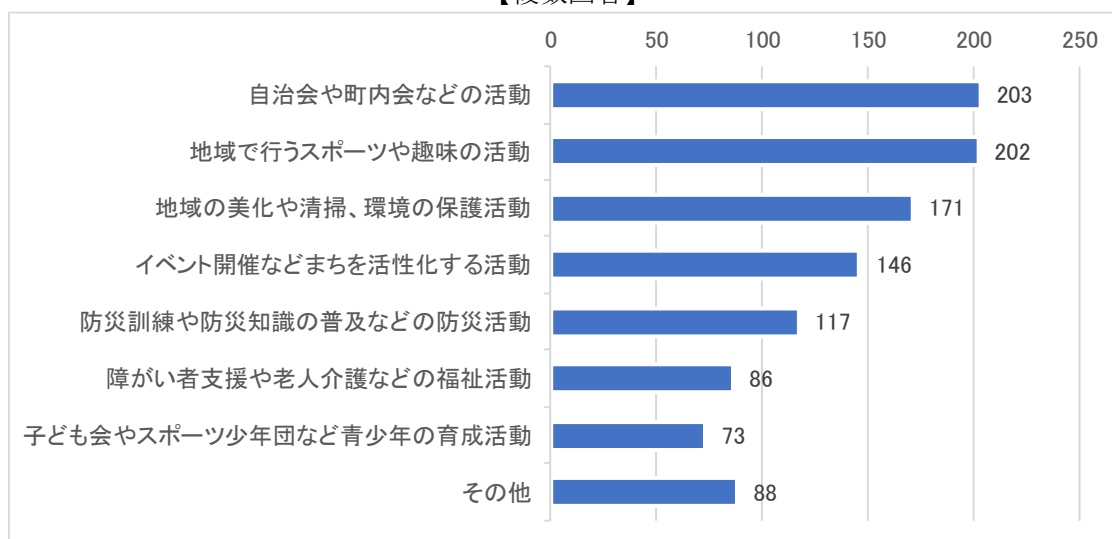


その他具体	
自治会活動（世話人、役員）	5
ボランティア	3
百歳体操いきいきサロン	2
趣味、運動	1
総計	11

問9 今後、あなたはどのような活動に参加、協力してみたいですか。（あてはまるものに3つまで○）

「自治会や町内会などの活動」が最も多く、次いで「地域で行うスポーツや趣味の活動」が多くなっています。

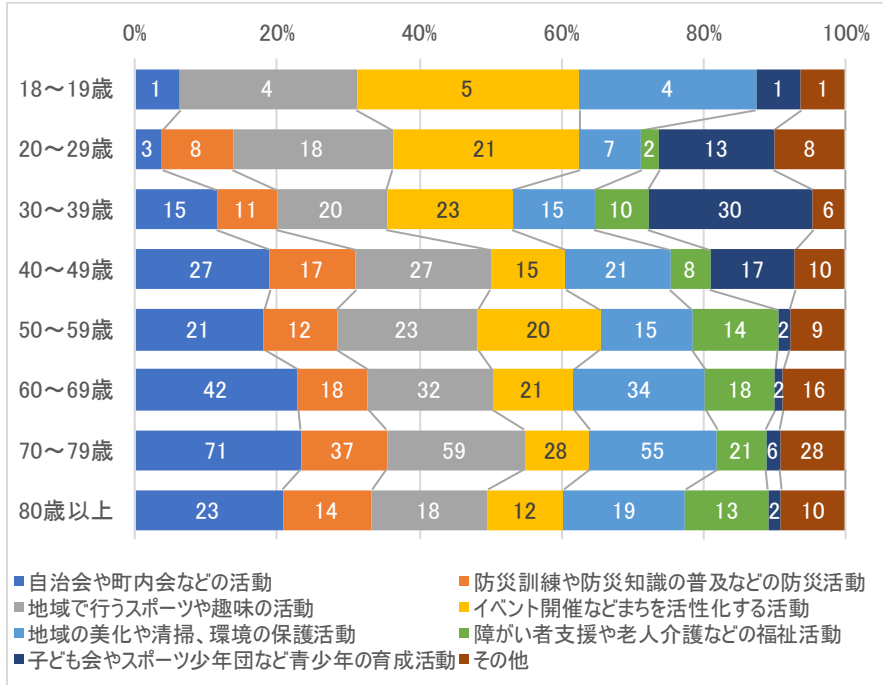
【複数回答】



その他具体	
(参加したいと思うものが) 特にない	24
(高齢・障がいなどで) 参加が難しい	11
(仕事などで時間がなく) 参加が難しい	6
動物の保護活動	2
自治会役員は輪番制で回ってくるので仕方なく参加	1
防災、災害救援活動以外は参加しようとは思わない	1
見守り	1
サロン等でおしゃべりするのも一考です	1
まちの活性化観光行政等とまちづくりについて	1
子どもと高齢者が楽しく集い、高齢者の生きがいになるように子どもの未来に役に立ちたい。	1
将棋など趣味のイベント	1
早島町民の文化、芸術の向上	1
伝統芸能の維持	1
町内商業施設の活動	1
不特定多数の人が喜んで参加できる活動	1
老人クラブ連合活動	1
町に特徴がない訴求力がない	1
よくわからない	3
参加したいと思わない	14
総計	73

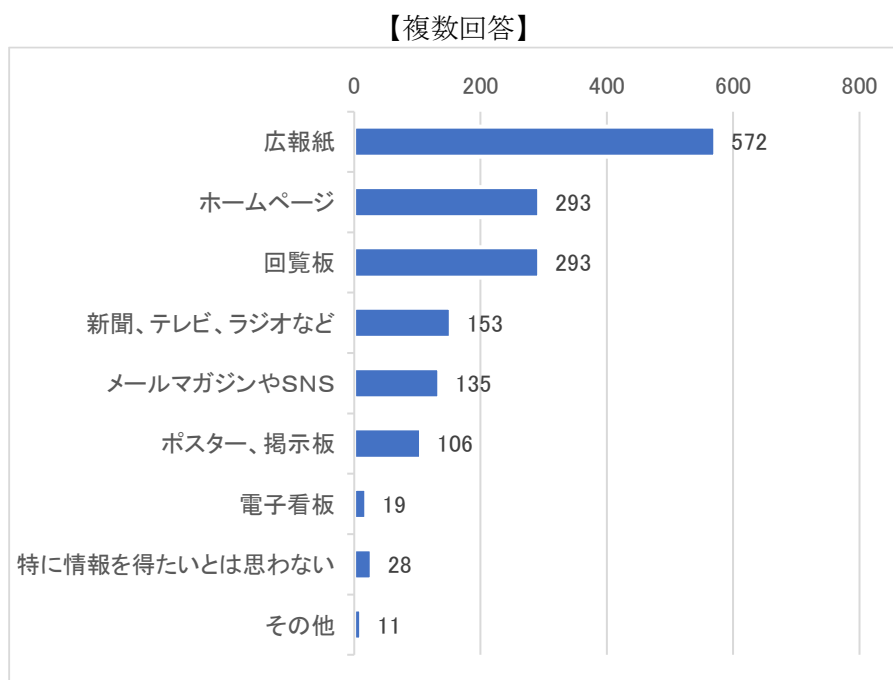
年齢別にみると、10歳代・20歳代では「地域で行うスポーツや趣味の活動」「イベント開催などまちを活性化する活動」「地域の美化や清掃、環境の保護活動」が多くみられる一方、30歳代では「子ども会やスポーツ少年団など青少年の育成活動」が最も多くなり、40歳以上では回答の偏りがなくなっています。

参加、協力してみたい活動【複数回答】年齢別



問 10 町からの情報提供について、今後あなたはどのような手段によるサービスの充実を求めますか。
 (あてはまるものに3つまで○)

「広報紙」が最も多く、次いで「回覧板」「ホームページ」が多くなっています。



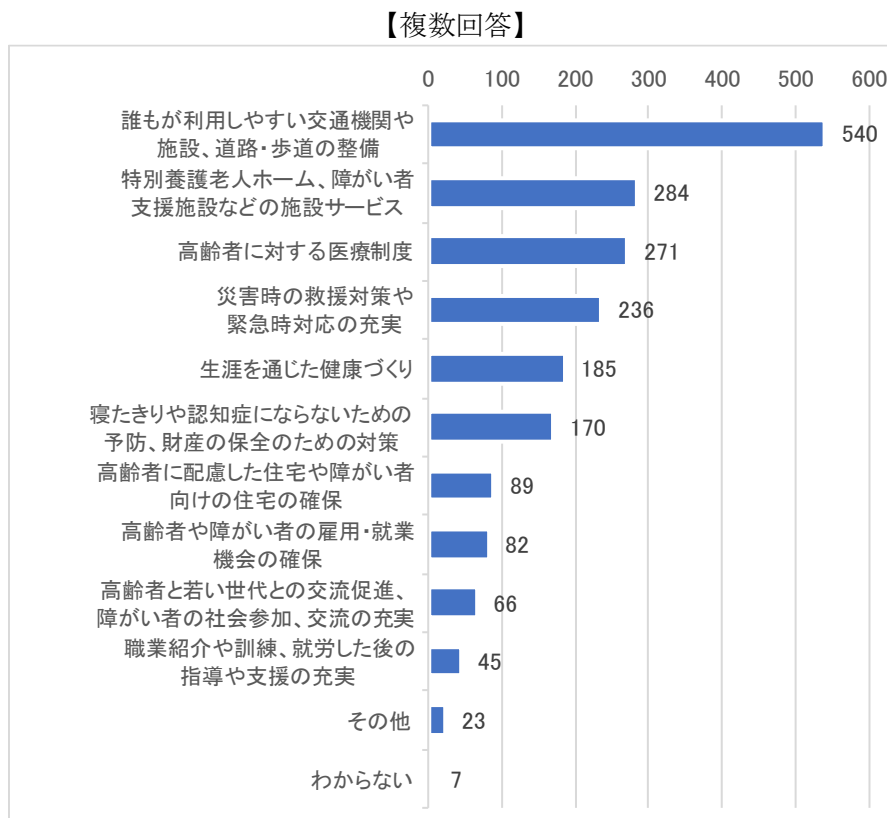
その他具体	
スマホアプリ	3
コンベックスでの催事を事前に伝えると早島町への来客が増えると思う	1
希望するものに対して防災無線ラジオ等を配布してほしい	1
自分で情報はとれない	1
町議の方に活動	1
町民の手を煩わせない情報提供のしくみ	1
郵便物として	1
総計	9

Ⅱ まちづくり憲章の「地域福祉のまちづくり」に向けて

問 11 高齢者や障がい者が安心して暮らすため、あなたはどのような施策が重要だと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「誰もが利用しやすい交通機関や施設、道路・歩道の整備」が最も多く、次いで「特別養護老人ホーム、障がい者支援施設などの施設サービス」、「高齢者に対する医療制度」が多くなっています。



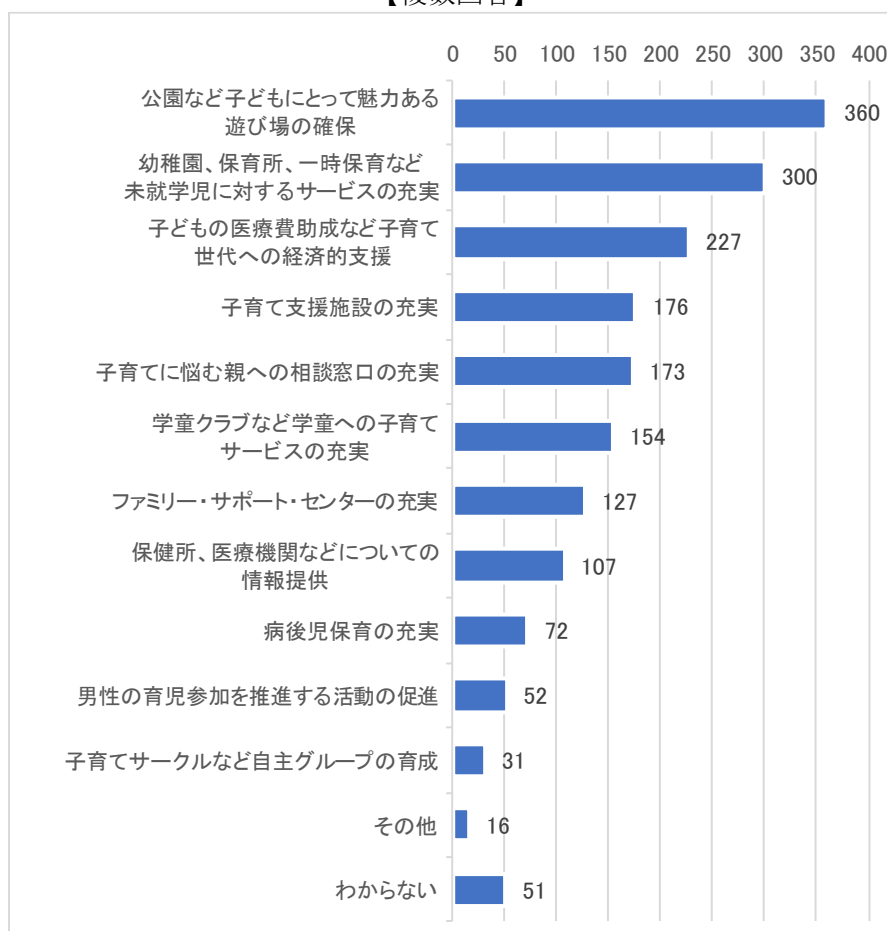
その他具体	
買い物支援や店の充実	2
空き家対策（解体整備など）	2
高齢者や障がい者に対する認識を高める意識を変えること	1
若年から中高年向けの高齢者障害者への理解自分の身内が困る将来への備えの必要性の認識等、そのための適切な情報発信	1
障害者が生活していける給与がもらえる会社を誘致	1
高齢者、障がい者に対する施策より若者に対する施策を充実すべき	1
健全者や若い世代に押し付けない施策	1
介護する側の交流意見交換や情報交換	1
介護保険サービスの充実	1
コミュニティバスを中庄駅まで	1
スポーツジムの充実	1
安い所の住みたい家	1
災害等で小学校まで避難するのは足がついていきません真磯の公民館の方が安全	1
支援者のフォローの充実	1
車があれば便利な町だが、なければ不便な町	1
税金が高いと思う。生活が成り立つことが大事	1
早島駅のエレベータ化、南口設置	1
現状に満足	1
総計	20

問 12 安心して子育てを行うため、あなたはどのような施策が重要だと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「公園など子どもにとって魅力ある遊び場の確保」が最も多く、次いで「幼稚園、保育所、一時保育など未就学児に対するサービスの充実」が多くなっています。

【複数回答】



その他具体	
高校大学の誘致	1
先生のレベルアップ	1
高齢者と幼児の交流促進	1
塾の学童を作ってほしい	1
周辺に放置の子が多いので親の意識を改善できるよう指導	1
色々な職種、業種の人による意見交換	1
聴覚障害があり集まりが町内ではなく倉敷に参加していたので、充実していたらと思う	1
病児保育	1
通学路の確保自転車道路の整備	1
世代間交流が常態化できる組織、場の確立	1
空き家利用	1
公園のメンテナンス	1
防火水槽や川の落下防止対策	1
コミュニティバスを中庄駅まで	1
総計	14

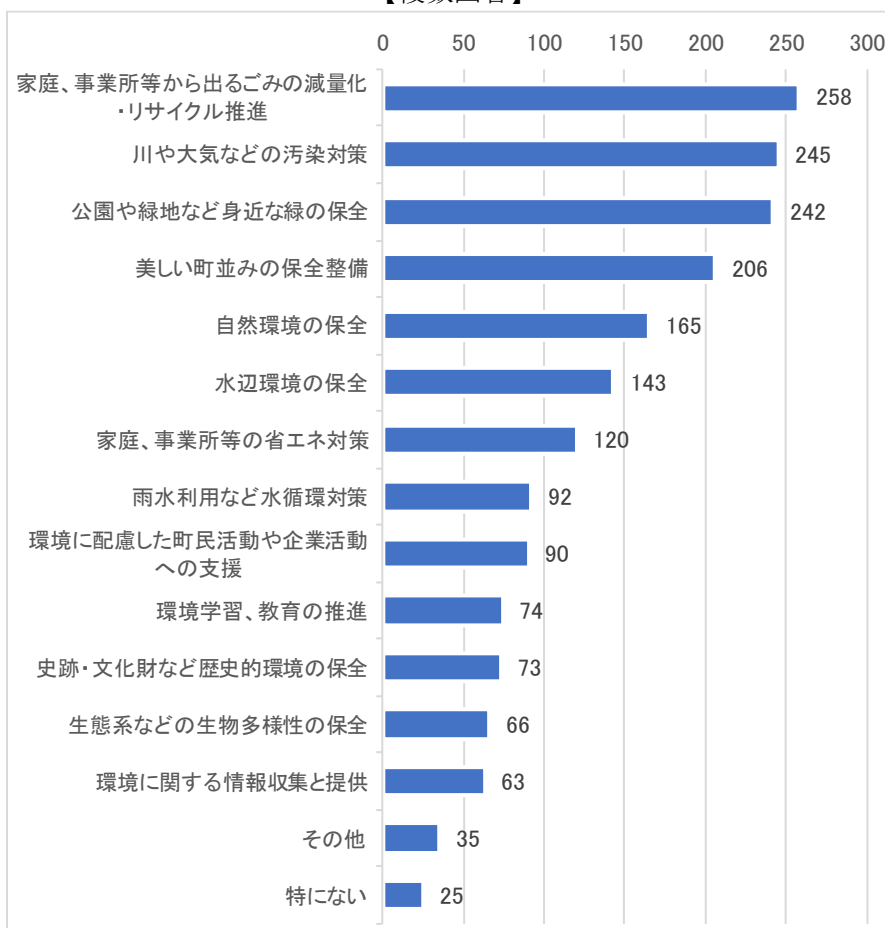
Ⅲ まちづくり憲章の「水と緑の美しいまちづくり」に向けて

問 13 よりよい環境づくりのため、あなたは町がどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「家庭、事業所等から出るごみの減量化・リサイクル推進」が最も多く、次いで「川や大気などの汚染対策」と「公園や緑地など身近な緑の保全」が同数となっています。

【複数回答】



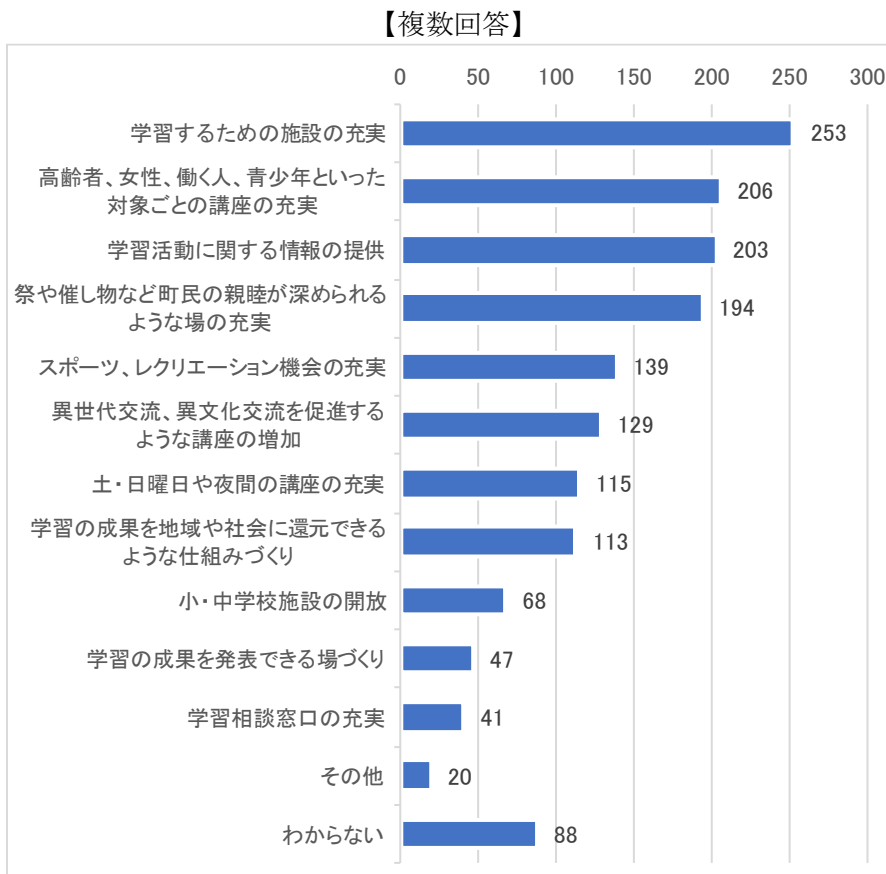
その他具体	
空き家（解体撤去など）	2
駅のバリアフリー	1
駅南側の住宅地の問題	1
高校、大学設立、誘致	1
子どもが楽しめる公園を新設あってもボロボロ遊具がない草抜きが大変大変	1
資源（史跡、高齢者、農地）の有効利用、活用壊さないように	1
粗大ごみの出し方がよくわからない持ち込みしやすいゴミ収集所	1
当公園には緑、さくらの花もない	1
池がある環境はいろいろな面でベスト。冬に渡り鳥が来てくれるのに汚い水でかわいそう	1
犬、猫の糞、吸い殻の放置に迷惑している	1
動物の糞害の減少積極的な広報活動が重要	1
野良猫駆除	1
街灯を増やす	1
道路の拡幅と空き家対策	1
2号線からの排気ガスと音対策	1
道路水路等環境整備舗装道破損整備不法投棄除去等水路護岸整備、雑草除去	1
道路整備白線等	2
農業の支援	1
物流会社が増えすぎ	1
歩道の整備、信号機の設置	1
自然災害に強いまち	1
水害対策	1
水路改修と保全	1
貯水と排水のバランス	1
防火水槽、川に蓋をする	1
川が危ない	1
畑岡の山の開発で用水路に山の地が流れこんで用水路が濁る	1
側溝に蓋がない箇所がある	1
用水路が溢れないように整備、落ちないように整備	1
用水路のコンクリート三面張りには町の責務において積極的に推進すべき	1
用水路への落下防止策、災害対策	1
わからない	2
総計	35

IV まちづくり憲章の「生涯学習のまちづくり」に向けて

問 14 生涯学習を行う環境の整備について、あなたは町がどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

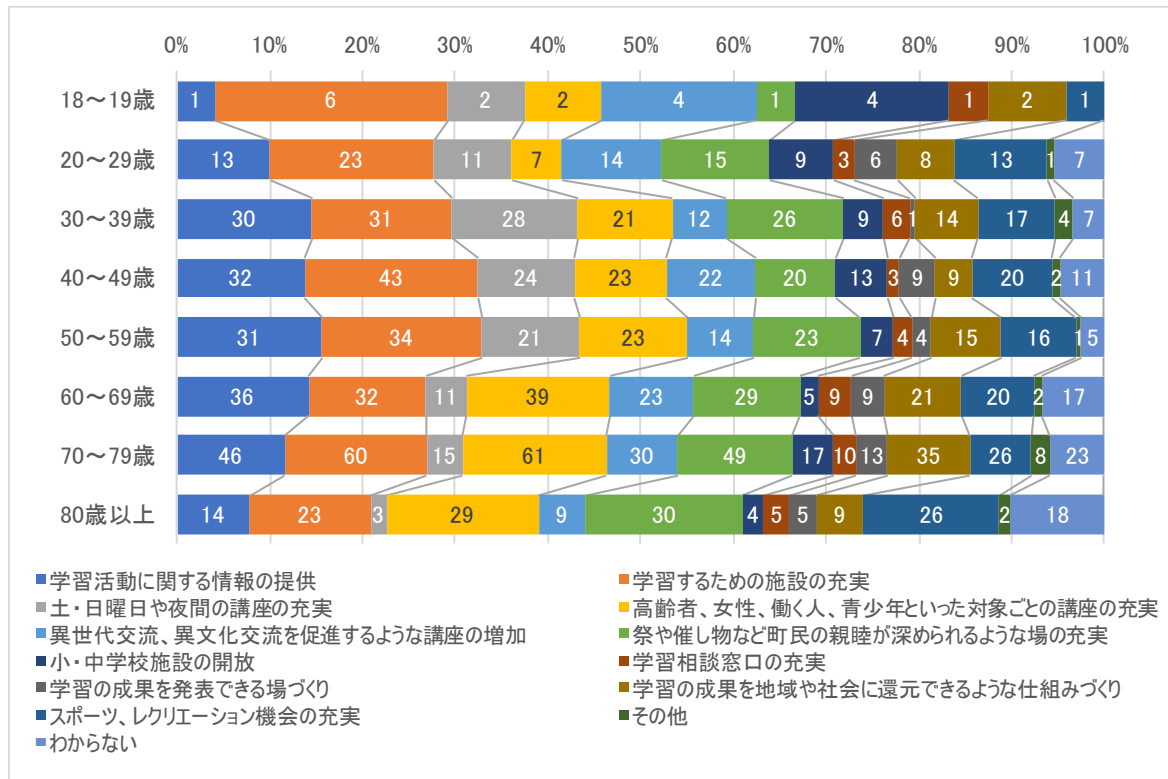
「学習するための施設の充実」が最も多く、次いで「高齢者、女性、働く人、青少年といった対象ごとの講座の充実」、「学習活動に関する情報の提供」が多くなっています。



その他具体	
ボランティア活動の充実	1
参加する人が偏らないように地域全体を巻き込む	1
no11 (スポーツ、レクリエーション機会の充実) はみられるが参加したい環境がない	1
ロコモーションを学ぶことのできる環境を充実させ、県内一の環境を整え、100 市寿命時代のまちの「売り」とすべき	1
学校勉強復習の講座	1
教養、健康保持等の講座	1
子づれで学習できる環境	1
不登校対策	1
小中学生と対話会	1
図書館の充実	1
図書館の本が充実していてよい	1
小学校を増やす	1
大学公開講座とか社会人公開講座	1
町の歴史や環境に詳しい方の講座	1
学習活動の月謝が高いので習い事が難しくなるので、月 3000 円までと決めてほしい	1
他市の生涯学習センターの有効利用	1
今のままでよい (積極的に取り組む必要がない)	2
総計	18

年齢別にみると、「高齢者、女性、働く人、青少年といった対象ごとの講座の充実」が高年齢ほど高くなっているのに対し、「異世代交流、異文化交流を促進するような講座の増加」は高年齢ほど低くなっています。

町が取り組むべき生涯学習のための環境整備【複数回答】年齢別



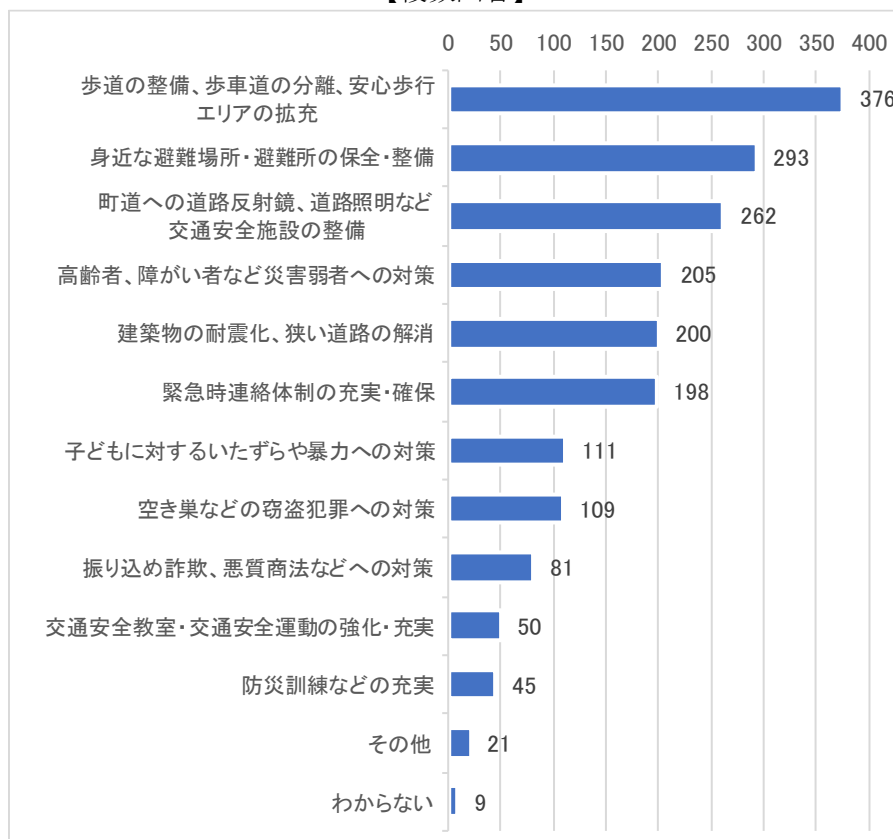
V まちづくり憲章の「生活優先のまちづくり」に向けて

問 15 安全・安心なまちづくりを進めるうえで、あなたは町がどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「歩道の整備、歩車道の分離、安心歩行エリアの拡充」が最も多く、次いで「身近な避難場所・避難所の保全・整備」、「町道への道路反射鏡、道路照明など交通安全施設の整備」が多くなっています。

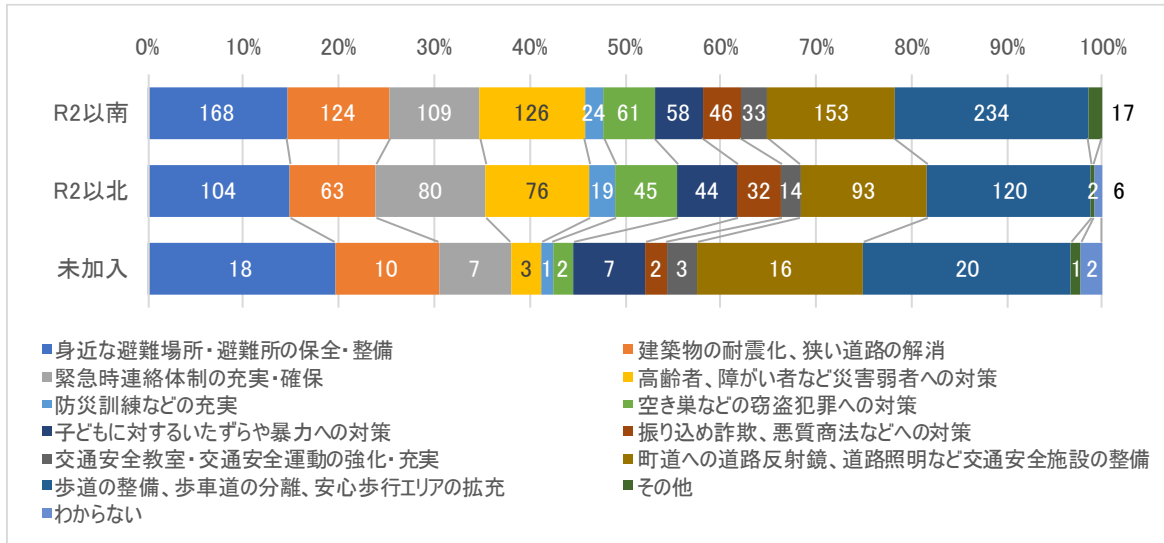
【複数回答】



その他具体	
水路への落下対策（暗渠化、蓋など）	3
防犯カメラの設置（増設）	3
防災無線設備の各戸配布	1
避難場所を全町民にわかるようにする	1
水害時の避難経路の確保	1
土砂災害対策	1
大雨時の浸水対策	1
狭い道路の整備、一方通行に	1
交通便を良くしてもらいたい	1
国道と地方道の分離	1
信号のない横断歩道が多く危険	1
速度標識がない場所へ設置	1
冬場のカーブミラーの曇り対策、今ある設備の点検	1
朝のはたおじいさん、無理やり車を止め危険です。交通ルールのがわかる人をお願いします	1
防災無線の見直し放送が聞こえない	1
空き家	1
町民の声を聴くこと無視したり、頭を押さえない	1
総計	21

地域別にみると、国道2号以南で「建築物の耐震化、狭い道路の解消」「歩道の整備、歩車道の分離、安心歩行エリアの拡充」がやや多くなっていますが、おおむね国道2号以北でも同じ傾向がみられます。

町が取り組むべき安全・安心のまちづくり【複数回答】地域別

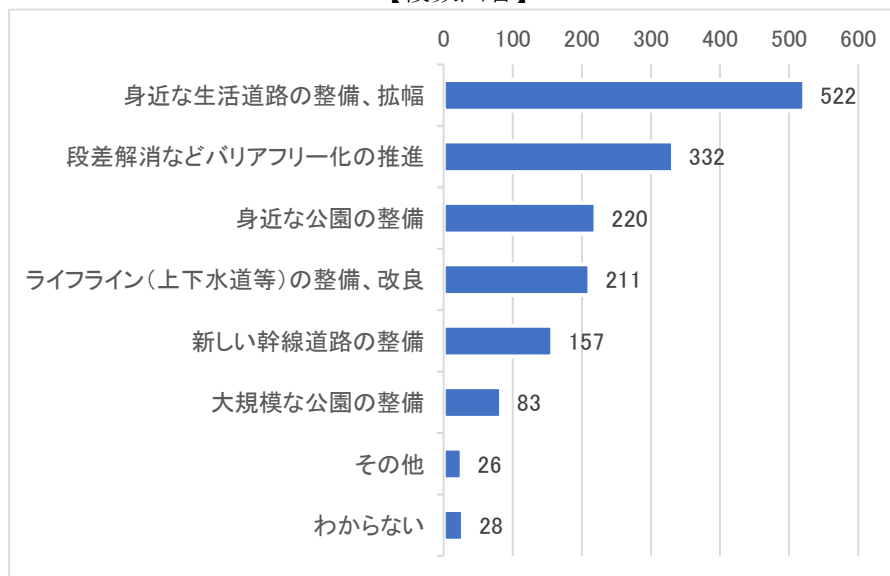


問 16 あなたは、今後どのような都市基盤の整備を推進すべきだと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「身近な生活道路の整備、拡幅」が最も多く、次いで「段差解消などバリアフリー化の推進」が多くなっています。

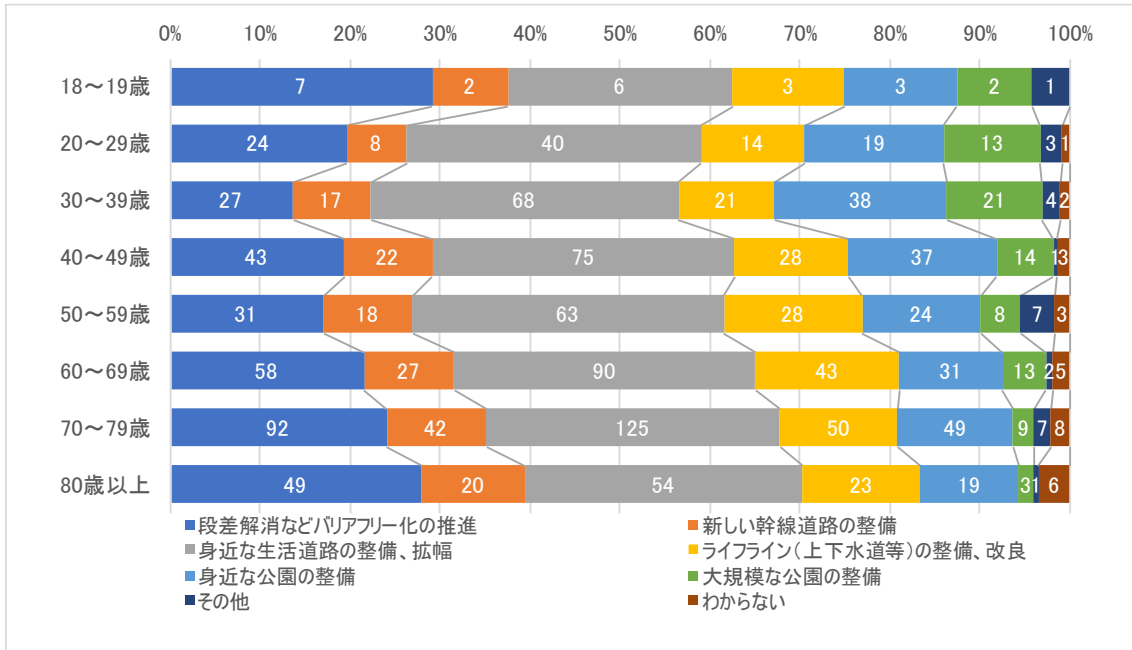
【複数回答】



その他具体	
早島駅舎の整備 (エスカレーター、歩道橋、トイレなど)	4
既存施設 (インフラ) の計画的なメンテナンス	3
電線の地中化	2
渋滞対策 (2号線、通勤時間帯)	2
歩車分離 (大型車専用道路、ガードレール)	2
街灯設置	2
散歩道の整備	1
住民を優先にした道路整備	1
駅前の開発	1
公園の遊具の充実化	1
高度な教育機関、病院等の誘致	1
本屋を作る	1
用水路や防火水槽に蓋をする	1
商業施設と住居エリアの整備 倉庫ばかりの乱開発はやめてほしい	1
大きなマンションを建てないこと	1
総計	24

年齢別にみると、高年齢ほど「段差解消などバリアフリー化の推進」が多くなる傾向があり60歳以上は20%以上となっているほか、20～40歳代で「身近な公園の整備」「大規模な公園の整備」がやや多くなっています。

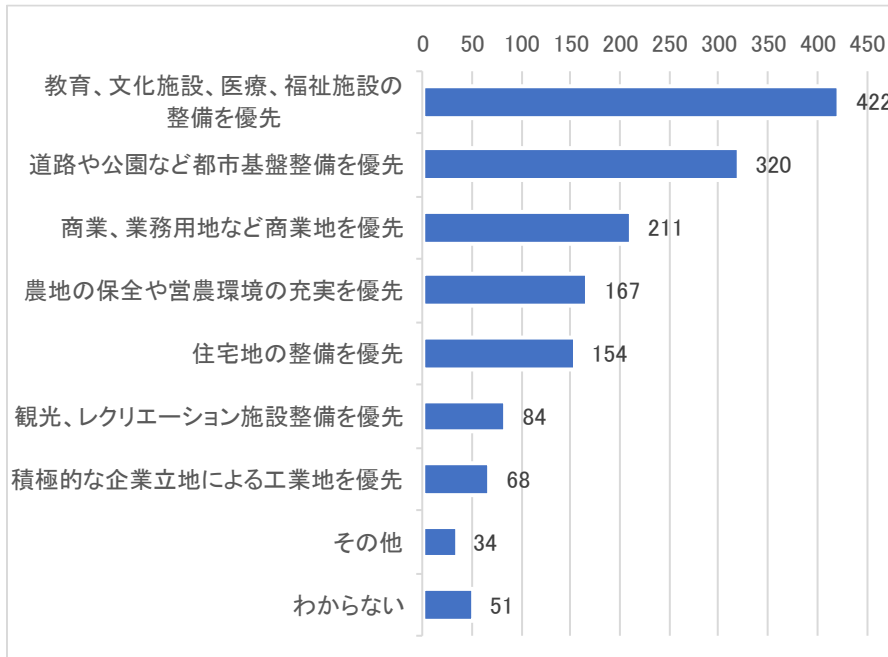
今後推進すべき都市基盤の整備【複数回答】年齢別



問 17あなたは、今後どのような土地利用を優先すべきだと思いますか。（あてはまるものに3つまで○）

「教育、文化施設、医療、福祉施設の整備を優先」が最も多く、次いで「道路や公園など都市基盤整備を優先」となっています。

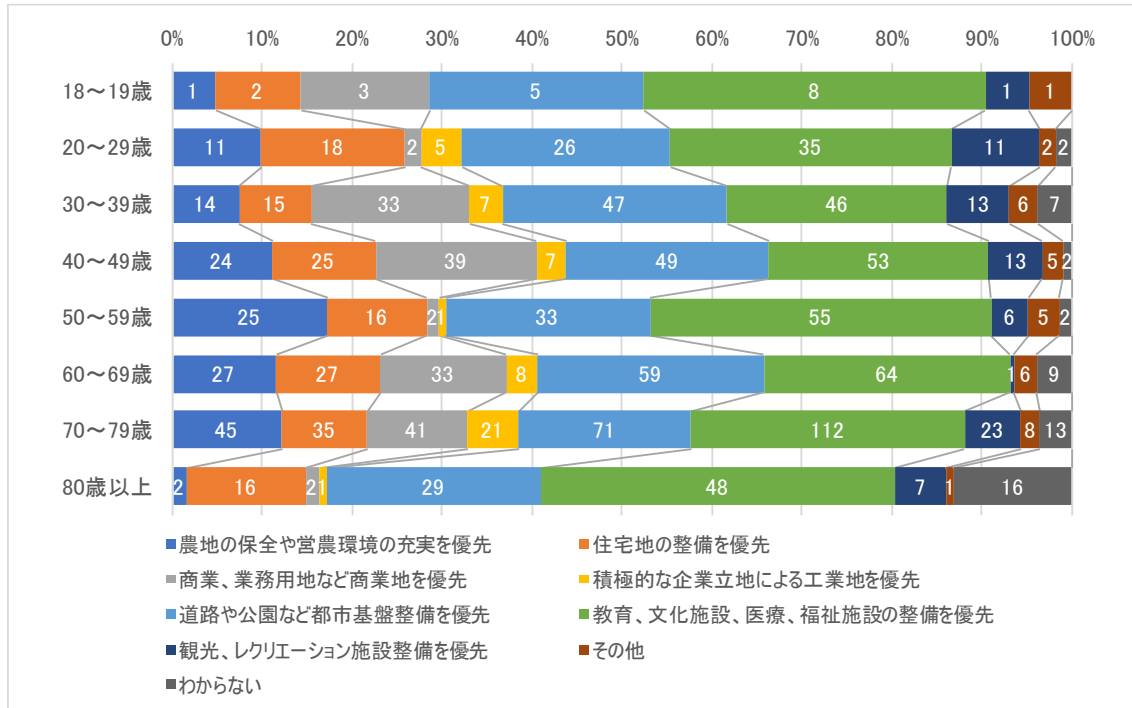
【複数回答】



その他具体	
スーパーマーケット（コストコの誘致など）	2
飲食店の充実（カフェや喫茶店、回転すしなど）	2
早島駅表裏の整備	2
早島駅南側農地の宅地化	2
空き家対策	2
災害対策を考えた土地利用	2
水路、河川の整備	2
昔からの風景、景観や歴史ある建物を守る	2
スーパー、コンビニ以外の雑貨、百均、本屋等の店舗	1
本屋が欲しい	1
店がもっと欲しい	1
コンパクトシティ化	1
母子家庭が多いので、住みやすいまちにすること	1
早島駅周辺、早島～茶屋町への道の整備	1
これ以上農地を宅地化するべきではない。調整化区域を宅地化させるなど時代に逆行した町政を進めるべきではない	1
駐車場	1
企業誘致で財源確保	1
大学等の高度教育機関	1
空き家が多い地区の住民に貸したり、生きがい農園にしたりして、生き生きとした景観にしたい	1
ゆったりのんびりできる公園	1
総合運動公園を作り、幼児から高齢者まで一緒に過ごせる安全な場所を作ってほしい	1
将来人口 50 年単位でシュミレーションして極力無駄な投資はせず基本的なインフラ整備を進める	1
全体的なバランスが大切	1
総計	31

年齢別にみると、回答の割合が比較的大きいもののうち「住宅地の整備を優先」「道路や公園など都市基盤整備を優先」「教育、文化施設、医療、福祉施設の整備を優先」は年齢別に大きな差異が見られませんが、「農地の保全や営農環境の充実を優先」「商業、業務用地など商業地を優先」は大きなばらつきがあります。

今後優先すべき土地利用【複数回答】年齢別



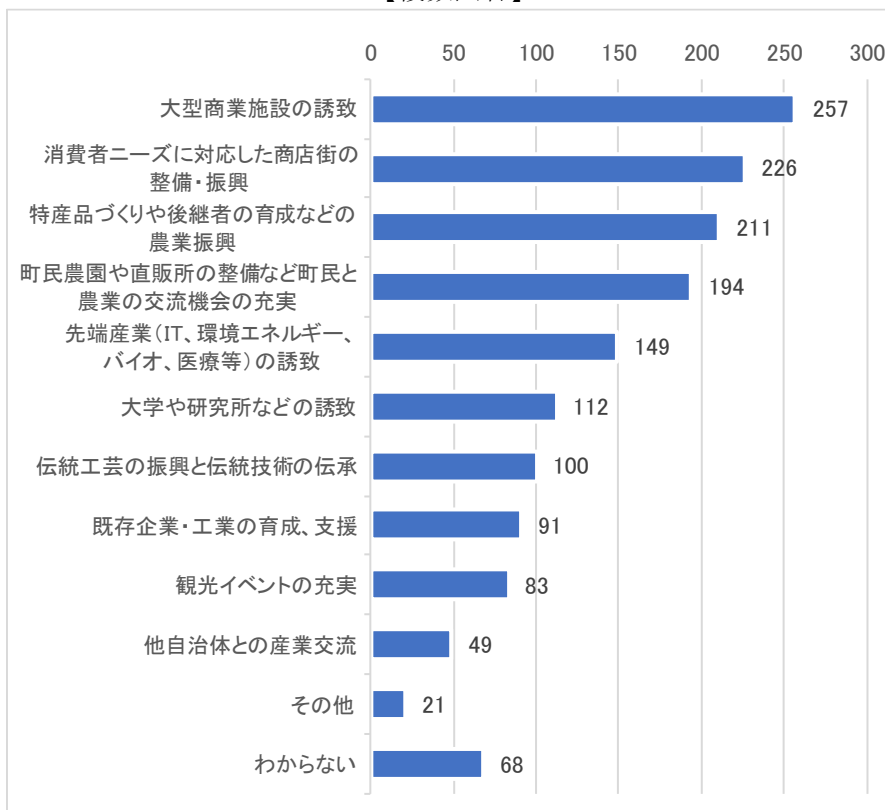
Ⅵ 「活力あるまちづくり」に向けて

問 18 あなたは、町の観光・産業振興として、どのようなことが重要だと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「大型商業施設の誘致」が最も多く、次いで「消費者ニーズに対応した商店街の整備・振興」が多くなっています。

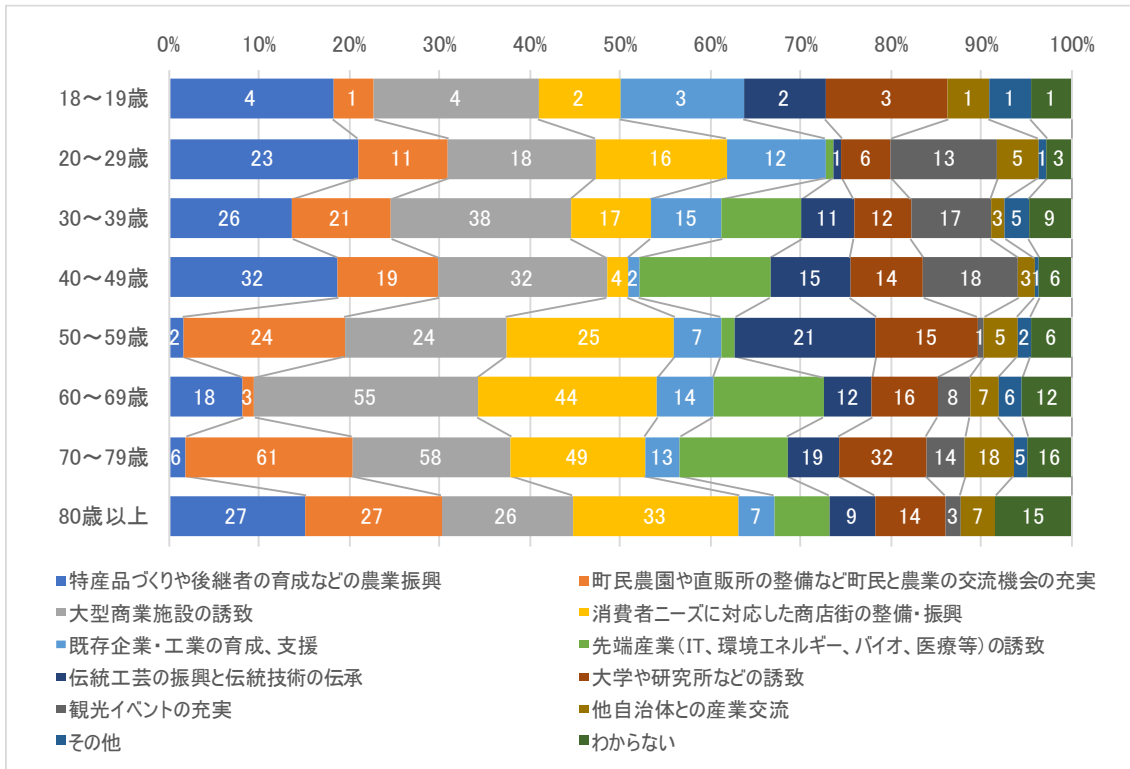
【複数回答】



その他具体	
本屋、レンタルビデオ店の誘致	2
2号線北側へスーパーの誘致	1
飲食店があるとよい	1
キラリと光るものや食べ物を販売する個人の誘致と事業支援	1
バイパスより北の地区に店を整備してほしい	1
大型でなくても商業施設の誘致	1
道の駅を作る	1
各種企業誘致による町財政の安定化と就職先の確保	1
イ草を使ったインテリア等の商品開発	1
健康で幸せを感じられることを町の振興の柱とすべき	1
今ある良さを広げてほしい	1
早島駅のマリンライナー全便停車の実現	1
企業とタイアップして、シルバーの力を	1
地元企業、産業と大学等との連携	1
体育館を作りスポーツで集客	1
名所、史跡を充実しアピール	1
農政の窓口が死んでいる	1
テーマがわからないので何とも言えない	1
総計	19

年齢別にみると、「大型商業施設の誘致」はどの年齢層でも一定の回答数を得ていますが、それ以外の項目には年齢別に大きなばらつきがあります。

重要と思う町の観光・産業振興【複数回答】年齢別

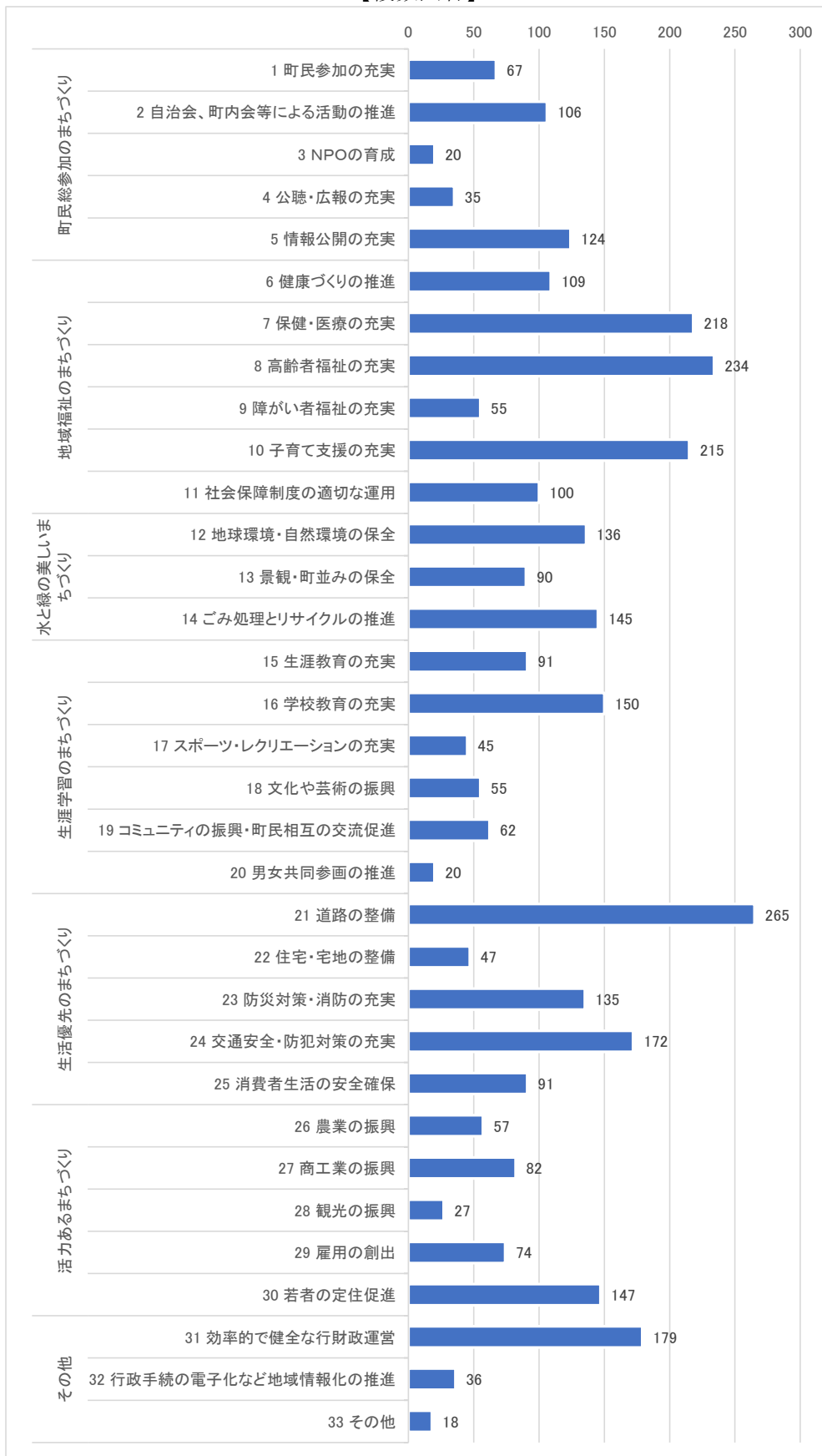


問 19 早島町は住みよいまちづくりを目指して、様々な施策に取り組んでいます。

あなたが特に力を入れて欲しいと望むことは何ですか。

1～33の施策から特に必要と思うものを5つまで選んで、番号に○をつけてください。

【複数回答】

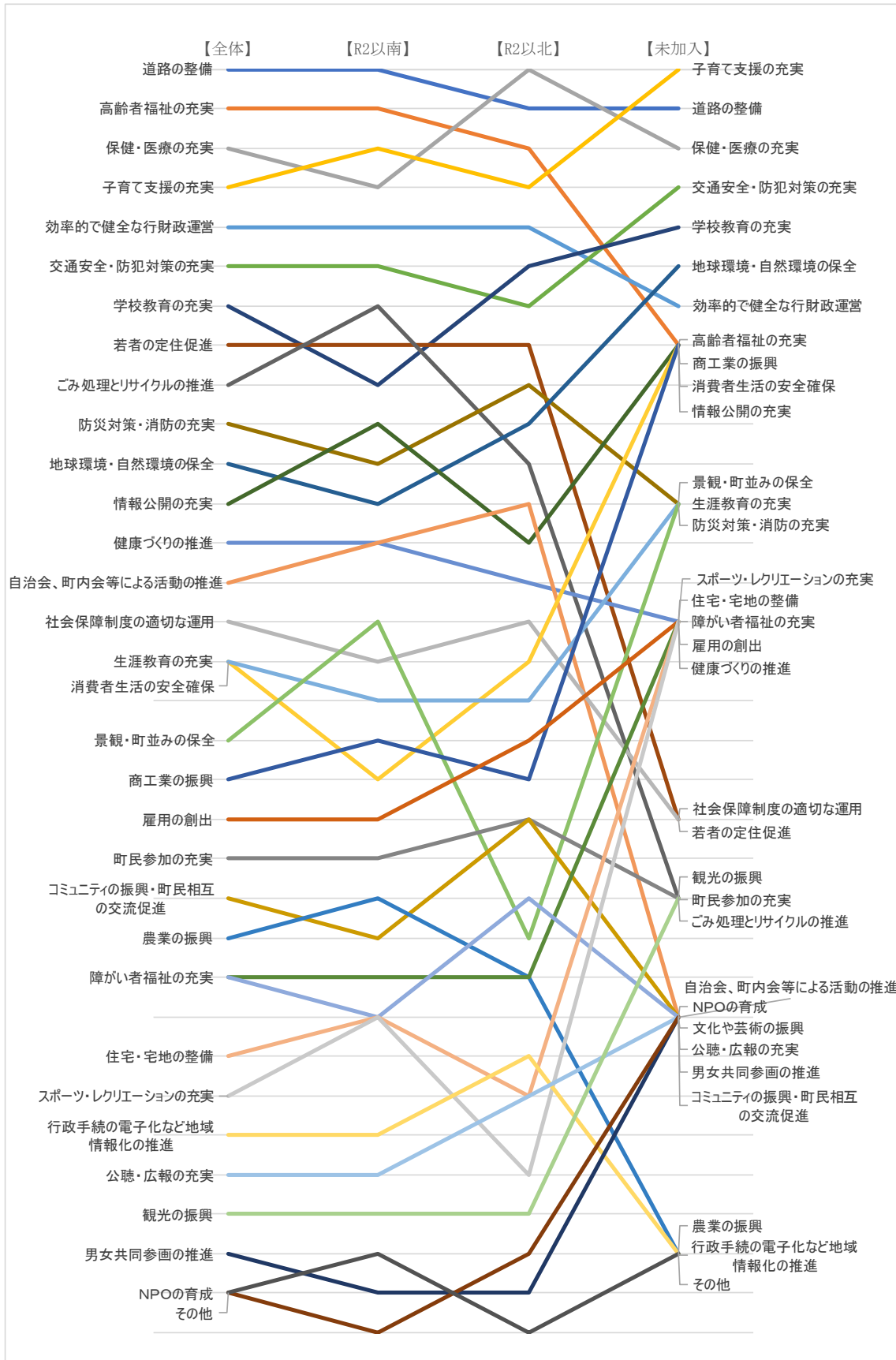


特に必要と思う施策【複数回答】



地域別の得票数ランキングは以下のとおりで、国道2号以南・以北で順位が5つ以上違うのは「景観・町並みの保全」のみとなっています。

特に必要と思う施策【複数回答】地域別ランキング



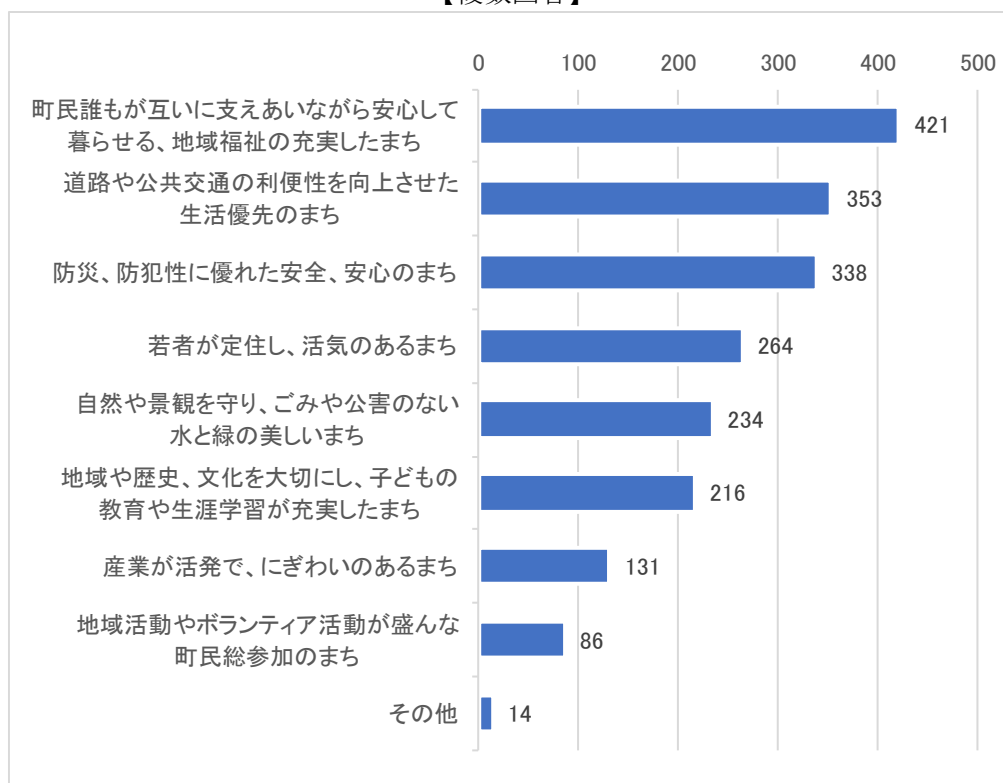
3. 早島町の将来像

問 20 あなたは、今後早島町がどのように発展することが望ましいと思いますか。

(あてはまるものに3つまで○)

「町民誰もが互いに支えあいながら安心して暮らせる、地域福祉の充実したまち」が最も多く、次いで「道路や公共交通の利便性を向上させた生活優先のまち」、「防災、防犯性に優れた安全、安心のまち」が多くなっています。

【複数回答】

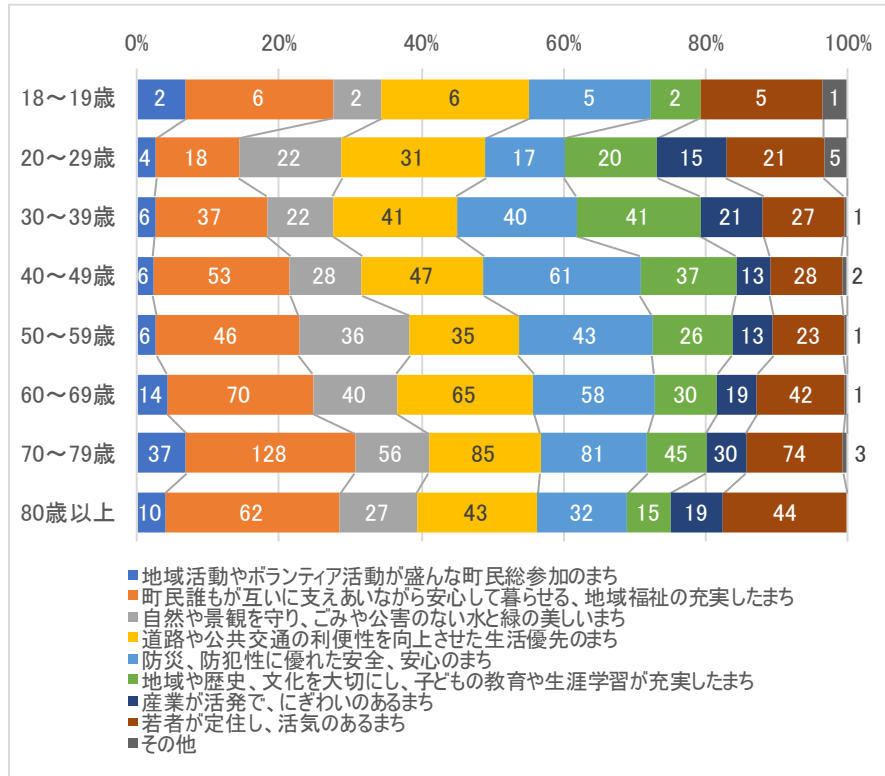


その他具体	
農業支援・農地の発展	2
高齢者が元気で過ごせる街	1
最先端医療の活用	1
子育て世代への経済的支援	1
書店と図書館が充実した町	1
小さな町を生かし、近隣の都市を生かし、都心までの道、空港を生かした道路、住宅、情報を一元化した将来像を描いてほしい	1
先住者の移住者へのいじめない住みやすいまち	1
無駄な箱モノを作らない駅前	1
打てば響く組織になってほしい	1
バランスの取れた町になってほしい	1
町のままで暮らしやすいまち	1
わからない	1
総計	13

年齢別の傾向に極端な偏りはありませんが、高年齢ほど「地域福祉の充実したまち」が多くなり、「子どもの教育や生涯学習が充実したまち」が少なくなっています。

また、「若者が定住し、活気のあるまち」は30～50歳代でやや低く、「生活優先のまち」はいずれの年齢でも同程度となっています。

早島町の将来像【複数回答】年齢別



4. 自由意見

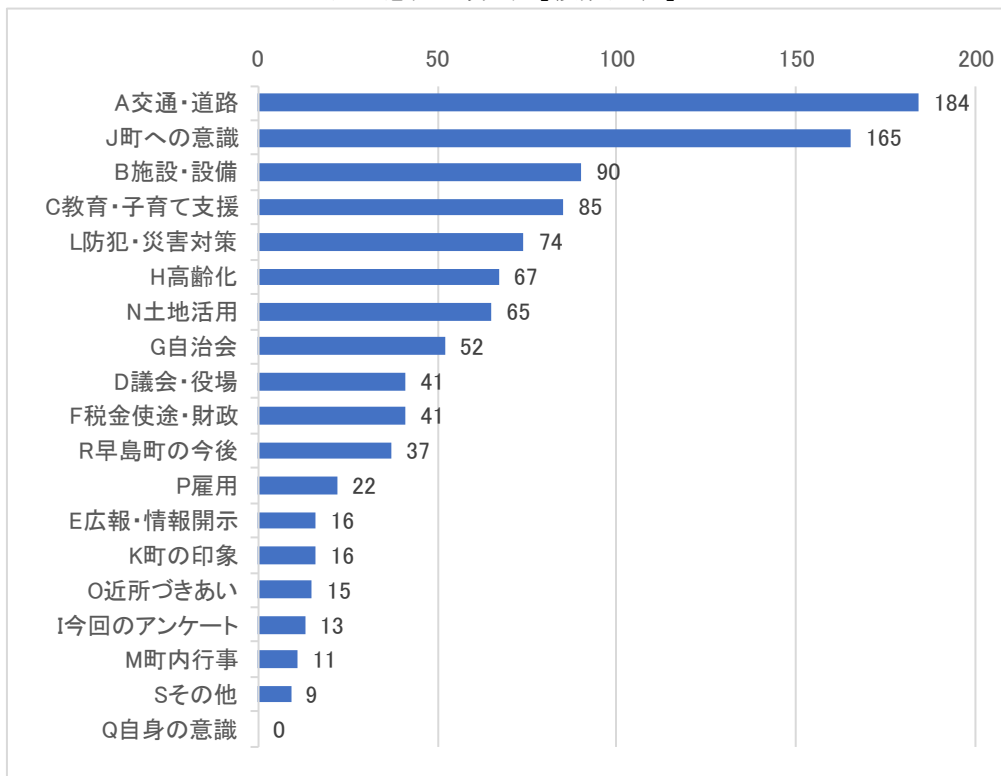
問 21 町政運営や、まちづくりに対するご意見ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

問 21 の総回答数は 273 件でした。また、複数の意見を記述された回答を意見ごとに分割したところ、意見の総数は 554 件でした。

これら 554 件の回答に含まれるキーワードに基づいて自由意見の件数を 17 のグループに分類したところ、それぞれの件数は以下のとおりとなりました。

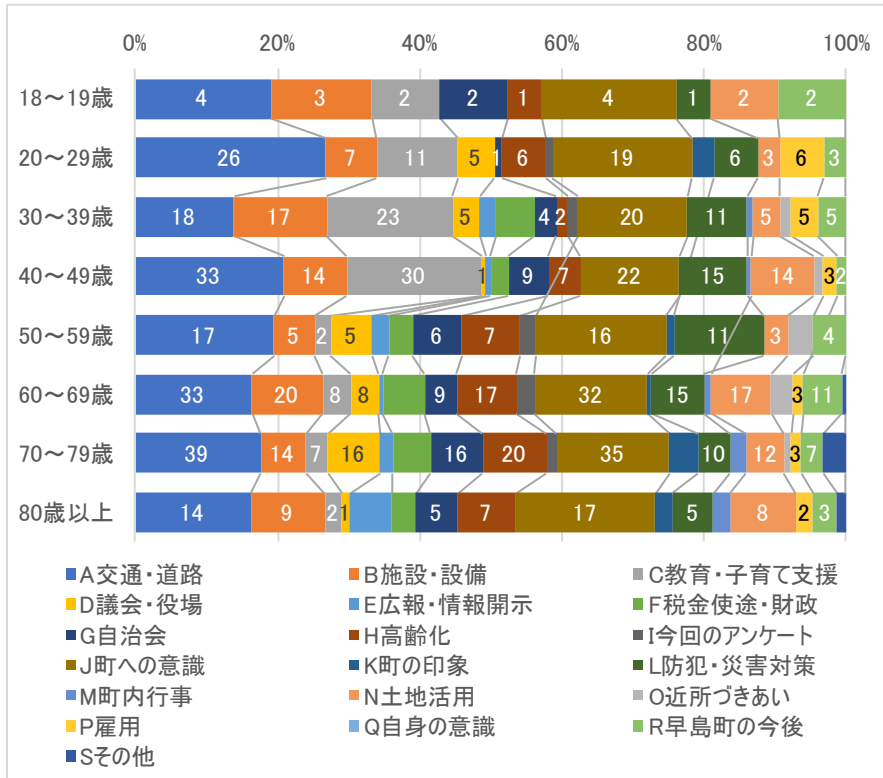
グループ	自由意見に含まれるキーワード	件数
交通・道路	交通/道路/バス/駅/車	184
施設・設備	施設/設備/スーパー/病院/公園	90
教育・子育て支援	教育/子育て/子ども/保育/学校	85
議会・役場	議会/役場/議員/町役/職員	41
広報・情報開示	広報/情報/透明/ホームページ/チラシ	16
税金使途・財政	税/財政/町政/無駄/財源	41
自治会	自治会/地域/コミュニティ/町内会/住民自治	52
高齢化	高齢/老人/老年/お年寄り/お年より	67
今回のアンケート	アンケート/アンケ/調査票/用紙/回答	13
町への意識	早島/地元/意識/町民/町内	165
町の印象	印象/イメージ/世界/他の地域/感じ	16
防犯・災害対策	犯/災/台風/安全/環境	74
町内行事	行事/イベント/祭/まつり/恒例	11
土地活用	土地/敷地/商業/誘致/活用	65
近所づきあい	近所/隣/知人/友/地区	15
雇用	雇用/働/就職/労/収入	22
早島町の今後	将来/今後/未来/年後/これから	37

自由意見の分野【複数回答】



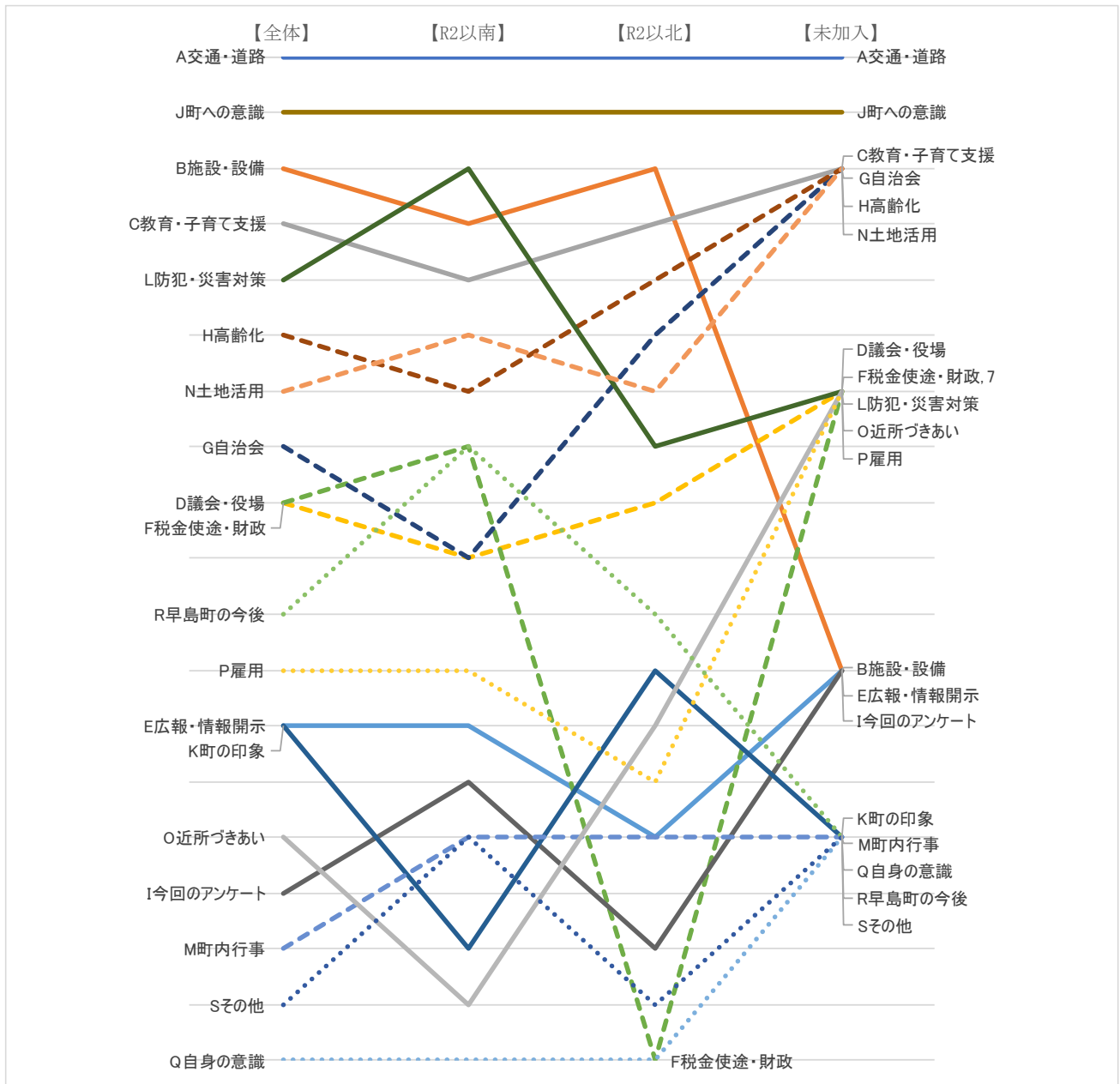
年齢別の結果では、「C 教育・子育て支援」が50歳未満の世代で多くなっています。

自由意見の分野【複数回答】年齢別



地域別の得票数ランキングは以下のとおりで、国道2号以南・以北で順位が5つ以上違うのは「F 税金使途・財政」「K 町の印象」「L 防犯・災害対策」「O 近所づきあい」となっています。

自由意見の分野【複数回答】地域別ランキング



第5次早島町総合計画 町民アンケート調査
結果報告書（第二次集計）
令和2年8月

発行：早島町まちづくり企画課
問い合わせ先：早島町役場
〒701-0303 岡山県都窪郡早島町前潟 360-1
TEL:086-482-0612